新京日日新聞
夕刊
二月二十九日
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 和波
印刷人 水超內之介

一般消費物資の準物動計畫に暗礁
對策確立に行惱む

生活必需品を中心とする一般消費物資の本年度需給計畫策定に關してはかねて滿洲國經濟部物價科長が日本政府當局と

折衝中 であつたが、日本側に於ける圓域向輸出統制は極めて複雜未完成なるため一般消費物資に關する所謂準物動計畫の樹立は頗る困難視されるに至つた即ち日本に於ける對滿輸出統制は、品目の異るに從つてその統制方針を異にし例へば綿製品の如きはあらゆる綿製品を綿布に換算して約七億平方ヤードを限度として制限されてをり、また毛織物はすべてこれを羊毛に換算して七百キロトン見當に縮減されてゐるといふが如く、これ等は主として物動計畫に基く

統制が 實施されてゐるかと思へば、また罐詰製品の如きは全體としては相當數量の割當てが行はれてゐるもののその配給機構が多元的である上に製造業者に對する原料配給か放慢複雜であるため滿洲國側で必要數量を確保する段になると交渉先が多くて非常な困難である、また對第三國輸出業者に對してはその輸出實績に對する一定割合の對滿ボーナス輸出を認めこれについては

取引先 並に取引價格の自由を許し、更に滿關支輸出調整令に基く對滿輸出に對しては過去の實績を許可基準としてゐるため手持品のない業者の輸出權は相當のクヲーター料を附して轉賣される等數量の點に於ても價格の點に於ても文字通り統制の無統制狀態を惹起してゐる始末である、かくて一般消費物資需給並に價格對策を

如何に 確立すべきかは今後に殘された重大問題であるが、これに對する政府當局の態度は時節柄頗る注目すべきである

必需品會社の獨占品目再調整
統制上の摩擦緩和

滿洲國に於ける生活必需品の輸入並に配給の具體的統制方策については政府は曩に日本側の滿關支輸出調整令に對應して生活必需品全般を含む重要輸出入品を許可制とし品種別一元的輸入統制機關として滿洲生活必需品會社を改組強化するとともに來る三月一日を期して同社を貿易統制法に基づく一元的輸入業者に指定する事に內定してゐたが、松田經濟部次長、山梨商務司長の歸京後右實行案に再檢討を加へる必要が生ずるに至つたので一旦三月一日よりの統制實行豫定を暫く延期することゝなつた、即ち生活必需品の日滿準物動計畫についての日本側の意向に對處する國內物資の確保輸入並に配給の合理的統制を圖るため生活必需品會社の獨占取扱豫定品目についても變更を加へると共に統制上可及的摩擦少く而も最も效果的な生活必需品を含めた輸出入統制品目全般に亘る輸入並に配給の具體策發見に努める事となつたものである

工事施行の運營方策檢討
土木會議成果收む

交通部本年度土木主任官會議は本部及び管下地方各機關並に關係各機關より代表者百四十餘名出席の下に三日間に亘り本年度豫算に基く工事施行運營方策に關し終始眞摯なる協議檢討を重ね廿八日午後六時會議を終了したが坂田技監は會議の成果につき左の如く語つた

本會議は三日間に亘り終始緊張した雰圍氣の裡に協議檢討を重ね大いに今後の工事運營方策に關し稗益されるところがあつた、本年度豫算は國費支辨八千五百萬圓、地方負擔金を入れると合計約一億三千萬圓に及び產業開發、開拓政策、北邊振興の基本工作等政府重要施策の基本工作たる建設部門擔當者として豫算、物資、勞力等不足の難局下で各種土木工事の合理的工法が地方側より提案され會議をして一段と有意義ならしむるものがあつた、地方側よりは豫算、物資、勞務等工事施工上、缺くべからざる最小限の必要量に付て種々希望意見があつたが、本部並に中央各關係機關より之に對し滿足すべき方針の開示があり、會議は本部管下地方機關の緊密の連絡並に部外關係各部局、特殊會社方面との橫の連絡に於ても充分滿足すべきものであつた

土木工程會議

交通部工程處會議は土木主任官會議の後を受け二十九日午前十時三十分より交通部會議室に於て開催、本部より飯野次長、坂田技監及び各司、科長關係官並に地方側中島國道外七工程處長、工務、工事兩科長等約三十名出席、本年度の工事施行問題を中心に資材、勞力、豫算運營方策等に關し協議懇談を遂げ午後三時散會

民政黨內に硬軟對立
齋藤氏問題

【東京國通】民政黨は齋藤隆夫氏の懲罰問題に關し二十八日午後二時より院內において院內總務會次いで四時より幹部會を開き町田總裁を始め小泉、大麻兩常任顧問小川、俵兩院內外主任總務他總務內ケ崎幹事長以下各幹事出席懇談を重ねたが依然硬軟兩論對立し纏らずして七時散會したが當然黨としては二十九日夜の院內外總務と懲罰委員との聯合會を開き一日の代議士會で黨議決定の方針であるが除名問題に落着くとしてもそれまでには相當の迂餘曲折は免れ得ざるべく成行は注目されてゐる

抗戰意識全く喪失
敵兵力の運用に困窮

【南寧廿九日發國通】南寧奪回のデマ宣傳に步調を合せるため企てられた同地方の敵の蠢動も果敢なわが軍の至るところで破碎されてゐるが、この程七塘附近で捕へられた捕虜の言によれば

敵の第一線部隊第卅三師は昨年十二月末四川省で編成貴陽に集結してわづか三週間の訓練を受けたのみで一月廿日同地を出發、遷江を經て賓陽にやつてきたものであり、第九十七、九十八、九十九の三團よりなつてゐるが

一團の兵力はわづかに七百名、一ケ師の兵器は小銃四百、重機十八、輕機五十四といふ貧弱極まる裝備で將校中には軍官學校卒業者も多少はゐるが

兵の素質極めて不良、抗戰意識は全然なく、然もわが小部隊の攻擊に遭つてひとたまりもなく潰亂した

と、かかる貧弱な兵力をもつて蠢動してゐることは如何に敵が兵力の運用に苦しんでゐるかを如實に物語るもので抗戰力の低下は爭へぬ事實とされてゐる

敵新編二ケ師我猛攻に潰滅
峻嶮を突破し進擊

【南昌廿九日發國通】廿七日早朝來行動を開始した福田、知覧兩精鋭部隊は西山山系に潛入、わが軍事交通路の破壞を企圖し蠢動中の新編第十一、第百二兩軍に對し猛攻を加へ標高八〇〇米の峻嶮を突破しつゝ獻陽村（南昌西方廿八粁）附近に捕捉して廿九日午後三時頃までに敵を完全に擊破し敵遺棄死體百五十、鹵獲兵器＝輕機關銃五、小銃八十八、彈藥五千の戰果を收めた、また一方谷山、辻の各部隊は廿七日朝南昌西南方四十粁京崗嶺附近の敵を猛擊〇〇を完全に屠り手榴彈、機銃、小銃など多數を鹵獲した

上思縣附近の掃蕩戰果

【南寧廿九日發國通】廣西南部の要衝抗日廣西軍の策源地上思縣城附近の支那軍に對して行はれた掃蕩戰果は鹵獲品多數に及んだが更に捕虜として百卅一師三百九十二團所屬將校を取調べた結果百四十一師の如きは全兵力八千の中五千の負傷者を出し師長賀維珍は身をもつて十萬大山の山奥深く遁入、三百九十二團長某は戰死したことが判明した

電力調整に對策
基本的調査を開始

滿洲における火力發電の特殊性より發電用炭に對しては最少限度の供給が確保されてゐるが、國內石炭需給の現狀を以てしては二月初旬の新京、大連兩地方の電力制限の如く不測の原因による支障が考慮され、又發電用炭とは別に本年七月に完成の豫定であつた阜新發電所の第三期五萬四千キロ發電機の輸送難のため七、八兩月を中心に電力不足が憂慮されてゐる、これに對しては政府並に電業において既に諸種の對策が講ぜられてゐるが、政府では電力制限の必要が生じた場合の根本對策として日本におけるが如き電力調整令の公布を避け自治的調整により合理的調整を行ふ方針をとりこれが準備のため電力調整に關する基本的調査を開始することになつた、調査機關として近く電氣協會に官民電氣關係者を網羅する電力調整調査委員會を設置することに決定したが、同調査委員會は全滿の工場、鑛山における電力需要調査、電力供給順位の調査、工場負荷の平均化調査等電力調整に關する基本的調査を行ふ事になつてをりわが國動力政策に劃期的成果を齎すものとして期待されてゐる

獨人九名引取る
けさ橫濱港外にて

【橫濱國通】淺間丸から英艦に拉致されたドイツ人廿一名中日英間の折衝によつて日本側に返還引渡されることになつた九名を乘せ香港から橫濱に向け急行した英國海軍假裝巡洋艦は廿九日午前七時朝靄に煙る橫濱港外本牧沖合三浬に投錨した、此日受取使の大任を帶た外務省山田歐亞局第二課長は高橋事務官、野村囑託他一名を帶同在京イギリス大使館附海軍武官タフネル大佐と同船して午前八時稅關港務部汽艇金川丸で港外に向ひ、八時卅五分山田課長、タフネル大佐の一行は港外に碇泊中の英國軍艦に移乘し引取りの手續きをとつた、はるかに英艦上を望めば背廣服のドイツ人の姿が甲板に現はれた、去る一月廿一日橫濱入港の直前英艦に拉致され香港に運ばれて以來まる四十日再び橫濱港外で日本側に引渡された彼等の面は歡喜と感謝にふるへてゐた、タラップに並んで記者團のランチに手を打ち振つてゐる、舷門から英艦長が下船して行くこのドイツ人達の姿を感慨深かげな面持で見送つてゐた

かくて一行は山田課長等と共に金川丸に乘船十時十分稅關港務部裏に上陸、稅關當局の特別な計らひにより港務部長室で檢疫と水上署の旅券檢査が行はれたのち、山田課長が一同より長時間に亘り事情を聽取した

一方英軍艦はドイツ人引渡しを終へ午前十時半拔錨出港した、引渡されたドイツ人氏名は左の通りである

タンカー・クリオ號船長ルマン・グロス（四〇）同一等機關士アーサー・クルカー（三六）同見習機關士ルドルフ・カセラル（三〇）同給仕パウル・ルプレヒト（一九）同倉庫番オツトー・ワントツケ（五九）同油差エドワー・ドレージ（三四）タンカー・ペツドフオード號乘組二等機關士ウイリー・プラカス（四七）同無電技師ハンスペート・ウイング（一九）同油差ヘルバート・ダンコウスキー（三六）

雜穀・大豆値上げ日滿連絡を缺く
衆議院委員會で農相應答

【東京國通】廿八日の衆議院米穀應急措置委員會で雜穀大豆の値上げ問題に關し左の如き應答が行はれた

河野一郎氏（政久）滿洲國に於て最近大豆その他雜穀の値上げを行つたが、わが國に影響するところ重大である、政府としては充分の連絡を執つてゐるのか

島田農相 對滿事務局に於ても充分なる連絡を執らなかつたことは遺憾である、今後善處したい

開發資材輸入增
一月下旬對外貿易概況

經濟部貿易科發表、一月下旬貿易概況に依れば輸出は二千三百九十九萬八千圓、輸入は五千六百六萬二千圓で貿易尻は三千二百六萬二千圓の入超であり、これを前年同期に比すれば輸出は二百七十八萬一千圓の減少、輸入二千二十七萬二千圓の增加の爲入超額に於て二千三百五萬三千圓の增加となつてゐる、輸出はその七割四分たる千七百八十八萬八千圓が對日であり對支向は二割三分、對第三國は動亂の影響に依る航行危險の爲め全く振はず僅か三分たる七十萬圓に止つてゐる、輸出の內容は前年同期に比し豆粕、石炭等の對日供給增加を映して增大してゐるに反し大豆外雜穀類、豆油、毛皮、皮革、硫安等軒並の減退となつてゐる、一方輸入はその八割以上が對日期待であるが、前年同旬に比し小麥粉、魚介類、茶、木材、紙類等の外生活必需品一般に亘り圓ブロック輸出調整に依る減退を示現、唯五ケ年計畫の進展に伴ふ開發資材の著しい輸入が目立つてゐる、對第三國輸入は總輸入額の一割四分たる七百七十九萬七千圓であるが、その中前年同旬に比し生ゴム及び麻袋は激減を見せてゐる一月下旬貿易の詳細左の如し（△印入超單位千圓）

一月下旬貿易概況（括弧內は前年同旬）

國別	輸出	輸入	超過
日本	一七、八八八（一六、四三一）	四五、七六二（三六、三二四）	△二七、八七四
支那	五、四一〇（四、七七四）	二、四八一（一、七七四）	二、九二九
其の他	七〇〇（六、八七四）	七、七九七（七、九〇〇）	△七、〇九七
計	二三、九九八（二六、七七九）	五六、〇六〇（三五、七八八）	△三二、〇六二

滿洲建國記念講演

【東京國通】一日滿洲國八周年記念日を前に日本電報通信社主催、拓務省、滿洲國大使館後援の滿洲建國記念講演會は廿八日午後五時半から日比谷公會堂で開かれ德富蘇峰、陸軍省藤田中佐等の講演その他建國を偲ぶ數々の催しがあつて盛會を極めたなほこの記念の催しは二ケ月に亘り全國八十ケ所で行はれる

五十子處長京城へ

【京城國通】滿洲國開拓總局總務處長五十子卷三氏は開拓民打合せのため廿八日午後二時卅分着列車で北鮮經由來城、總督府と打合せの上廿九日發大邱における開拓民事務打合會に出席三月四日再び來城五日京城發歸京する

興蒙興亞の優秀義軍育成
蒙古幼年學校開校

【厚和廿七日發國通】蒙古軍では建軍以來興蒙興亞の義軍として只管近代的軍隊としての整備を急いでゐるが、今回優秀な將校を養成するため幼年學校を創設來る六月一日より開校することになり目下生徒募集中であるがいよいよ三月一日より內蒙五ケ所で入學試驗を擧行することになつた

校舍には錫林郭勒西蘇尼特王府軍官學校をあて修業年限三ケ年、入學資格は全蒙古民族中の十四歲より十八歲までの優秀な少年で每年約五十名宛を募集し校長には北三團長陳彦們都中校を轉き日本精神に基く精神教育に重點を置き近代式訓練を施すことになつてゐる、德王も講堂の扁額に『興蒙』の二字を揮毫してその將來を祝福するといつた力の入れやうである

熱河炭田開發
期待される鑛物資源

さきに發見された熱河省興隆縣下の埋藏量七億キロトンに上る石炭開發は現下日滿を通ずる石炭不足に鑑みかねて關係機關において調査研究を進めた結果いよいよその具體化に着手することとなり、先づ同地方の交通施設のため交通部平井技師、鐵道總局調査課橫田技師一行十二名の調査隊は二十九日承德着省公署において打合せをなし現地調査に赴いた右調査實現の曉は興隆縣の石炭開發を中心に同地一帶の金鑛タングステン等戰時下重要資源開發に一段の拍車がかけられるものと多大の期待がよせられてゐる

成立僅かに四件
法案山積に會期延長必至

【東京國通】內閣更迭のため十日後れて開會された今議會も既に會期半ばを過ぎ餘すところ僅かに廿五日となつたが、議會に提出された豫算案十件並に約八十件に達する法律案の內成立を見たのは本年度一般會計並に特別會計追加豫算案四件に過ぎず、殘る八十餘件の豫算並に法律案の審議は齋藤氏懲罰問題の如き派生的事件の餘波もあつて依然として遲々たる狀態にあり、また石炭共販會社法案をはじめ今後提出を豫想されてゐる重要法案は相當數に上る見込みなので政府としては會期中にこれら山積せる案件を處理すべく貴衆兩院に對し各派出身閣僚並に政務官を通じて夫々審議進捗を圖らしめるなど全力を擧げて居るが、結局少く共一兩日中の會期延長は已むを得ないと見られてゐる

電氣協會總會

滿洲電氣協會第三回定時總會は廿八日午後六時よりヤマトホテルに於て開催六年度主要會務報告、六年度收支決算承認の件並に七年度收支豫算の件を上程可決の後理事並に監事の補缺選擧を行ひ左の諸氏を選任した

理事 關東遞信局長兼關東局遞信課長 木村康治、滿洲電業部長 伊ケ崎卓三、交通部郵政總局電政處業務科長 岸本俊治

監事 電業部會計科長 宇佐美勇藏

化學工業協會第一回總會

滿洲化學工業協會では二十九日午前十一時より新京軍人會館で第一回定時總會を開催

一、六年度事業報告の件
一、收支決算報告の件
一、七年度事業計畫及び豫算に關する件

を附議原案通り承認し、次いで撫順炭礦計畫課長箕作新六氏の特別講演會を開催した

佐藤、佐々木兩副總裁離京

滿鐵十五年度豫算その他當面の諸問題に關する重役會議の結果報告かたがた東京した滿鐵佐藤副總裁は二十九日午後六時五十分ののぞみで、佐々木副總裁は同日午後九時四十分の列車でそれぞれ離京

人事往來

着京

▲穗積哲三氏（錦西鐵道會社常務取締）二十九日來京國都ホテル
▲肥田耕三氏（奉天交通會社取締役）同ミクニホテル
▲藤飯三郎衛門氏（滿洲輕金屬社員）同
▲若山七三郎氏（牡丹江警護隊員）同
▲鈴木幸二郎氏（滿鐵社員）同
▲大內正雄氏（貿易商）同サクラホテル
▲武內幸次郎氏（織物商）同
▲瀧月泰町氏（滿洲輕金屬社員）同松屋ホテル
▲作部屋梅一氏（貿易商）同
▲泉屋繁一氏（會社員）同

出發

▲小川一郎氏 大連へ
▲武田秀男氏 奉天へ
▲神澤吉氏 同
▲石川貞輝氏 哈爾濱へ
▲中山信喜氏 奉天へ
▲早川治氏 安東へ

その日く

二月も逝く、騷然たる國際情勢の中にはやこの年の六分の一が……

◇

三月裡來是新春、滿洲ではその位に言つて丁度良さゝう

◇

祭日休日の多いこの月だつたが、どうやら三月もそのけはひあり

◇

ともあれ暖かくなり石炭の不安が減るだけでも人民は喜べる

◇

だが擴れる統制の問題があり、春眠曉を覺えずなどとは言つて居れん

日系警官練習生 宮內府、忠靈塔へ

滿洲國警官の中堅たるべく晴れの滿洲入りした日系警察官練習生ら五百名は廿八日の入所式に引續き廿九日午前十一時宮內府に參進ののち午後三時から忠靈塔に參拜、重責を果す固い決意を誓つた

憧れの兵營へ 國軍選拔勇士 晴れの奉告祭

來るべき徵兵令實施に伴ふ新入營兵の指導に當る幹部養成を目指す重大なる意義を持つ本年度の國軍募兵は既報の如く全滿各地に於て官民協力幾多淚ぐましい募兵美談を生んで爾來愼重嚴選の結果、この程晴れの入營者を決定したが、愈よ三月二日午前十時を期してそれ〳〵國軍に入隊名譽ある國軍勇士として大陸防衛の第一線に起つこと〻なつた

これに先立ち市公署及協和會首都本部では廿九日午後三時新京神社に於て于市長、關屋副市長を始め軍關係者、各區町會員等多數參列盛大に國軍入營奉告祭を執行し終つて一同協和會首都本部に向つて行進を行ひ四時三十分首都本部大講堂にて壯行會を開催榮ある壯丁を激勵鼓舞し日滿兩帝國の萬歲を三唱、五時三分散會した

町民擧げて激勵

國軍勇士として愈よ三月二日入隊すること〻なつた晴の新入營兵に對し募兵以來『國軍勇士を我等の町から』と募兵に官民協力の實を擧げた全市各區では市公署、協和會首都本部主催の新京神社に於ける奉告祭、次いで首都本部に於ける壯行會に先立ち二十九日午前中それ〳〵晴れの入營者に對し滿人料理店で送別會を開催して激勵、二日の入營當日は全町擧げて見送り行を壯んにすること〻なり全市に美はしい入營風景を繰り展げること〻なつた、國軍入營者に對する全市民擧げての激勵は今回を以て始めとし國軍の將來に一段力強さを思はせるものである

博物館の夕べ

三月二日午後七時より西廣場滿鐵倶樂部に於て國立中央博物館主催、滿鐵新京支社福祉係後援で「博物館の夕」を開催するが、一般の多數來場を希望されてゐる

プロは次の如くである

「講演」=▼滿洲の石炭層(幻燈使用)學藝官野田光雄氏▼日本石器時代人の埋葬(幻燈應用)奉分館長醫學博士三宅宗悅氏「映畫」▼蟻の生活▼世界航空發達史▼特輯科學ニュース▼その他

トランクの行方

哈爾濱市道裡街二四林三郎さんは廿八日午後八時四十分着列車で新京驛に着き大型トランク(バンド付き、女物衣類七點、防寒コート一枚、レコード四十枚、貯金通帳預入額百圓一册、生命保險證三千圓、二千圓各一枚その他在中)を赤帽に賴んだところ何時になつても玄關に持つて來ないので警護隊驛詰所へ訴へ出た、同所で取調べたところ赤帽は人違ひして他人に渡したらしく引續き搜査してゐる

滿語で案內 神都山田から嬉しい便り

紀元二千六百年の春を壽いで伊勢、橿原、宮崎等の日本聖地を訪れる滿系觀光團體は激增の一途にあるので神都宇治山田市本町伊勢外人ガイド協會では特に滿語係を設けて盟邦の觀光客を優待することになり滿語を以て無料案內する旨を鐵道總局旅客課に通知して來たが同課ではこの好意を喜んで早速全滿各地の觀光機關にあてその連絡利用を慫慂、滿系訪日觀光團體を勸誘することとなつた

子供連れ家出

中央通二四郵政局官舍三三ノ一田島軍治(二九)さん妻ナミ子(二六)さんは二十八日午後二時三十分頃長男義高(五)次男勝義(二)さんを連れて外出したま〻行方を晦してゐるのを勤先から戾つた軍治さんが氣付き中央通署へ搜査方願出た原因はナミ子さんが夫に內緖で同家止宿夫婦に六十餘圓を貸與してゐた事から最近夫と止宿夫婦とが口論したのに責任を感じて家出したものらしい

建國、大同元年のあす 滿洲國旗初て飜る 午前十一時!全市にサイレン

滿洲建國第九回目建國の佳節を迎へ、民族此處に相睦み相擁び王道樂土を謳歌する明一日、建國節式典は午前九時三十分忠靈塔境內に於て義勇奉公隊、協和會分會、國婦、白系露人ほか各團體參列の下に開會

一、日滿兩國歌齊唱二、皇居帝宮遙拜三、建國の英靈に對する默禱四、祝辭五、日滿兩帝國萬歲三唱の順序で擧式、式典狀況は全國にラヂオで中繼放送される、續いて午後に入れば一時より協和青少年團結成一周年記念式典が青少年團全員參加の下に擧行され、終了後その場より宮廷府前に至る迄大行進を起し萬歲を三唱、午後二時より少年團結成一周年記念大會が講演映畫を主として第一會場協和會館、第二會場滿鐵社員倶樂部に於て開催され、夜に入れば建國節の夜を飾つて六時半より社員倶樂部に於て本社主催の下に堂々『慶祝の夕』が講演と映畫のプログラムにより開會ラヂオでは日滿交驩大放送が行はれ日本より米內首相その他、滿洲側より張總理の講演ありその間豪華な慶祝音樂その他が送られる

尙此の日は戶每に日滿兩國旗が掲揚され、諸官廳は皆休んで建國の佳節を壽ぐ事になつてゐるが大同元年三月一日滿洲國國旗掲揚されたる時間を記念して午前十一時より一分間全市にサイレン鳴り渡ると共に全市民は謹んで皇居帝宮を遙拜建國の英靈に對して感謝の默禱を捧げる事になつてゐる

晴朗め建國日和 あす・觀象臺太鼓判

世紀の巨步を進めて躍動する滿洲國四千萬國民に意義深き三月一日の建國節は愈よあす第八回を迎へ各地で觀賀式典、慶祝演藝大會を開催するほか電波を動員して慶祝陣を張るが、この日國都では各官廳、特殊會社學校等は休業し四十萬市民擧つて建國の佳き日を壽ぐこと〻なつた、建國節日和はどうかと中央觀象臺に聞けば次のやうな明朗調である。

優勢な高氣壓がバイカル湖方面に頑張つてをり、全滿共にこの勢力圈內に入つてゐますのであすは風のないからりと晴れた建國日和でせう

警察精神涵養に 每月宣誓式擧行

治安部警務司では一貫せる警察精神の涵養を目的に一月一日公布した警察綱領の宣誓式を一層意義あらしむるため建國節の三月一日をトして全國一齊に宣誓式を行はしめることになつたが更に警察精神の振作昂揚を圖るため每月一日これが宣誓式を擧行せしめ趣旨の徹底を期することになり、目下實施要領につき立案中である、なほ警察綱領は左の七ヶ條である

一、警察官は王道具現の先驅たるべし一、警察官は民族協和の中核たるべし一、警察官は義勇を尙び正義を擁護すべし一、警察官は規律を重んじ融和團結すべし一、警察官は誠實を旨とし責任を果すべし一、警察官は廉潔を尙び公平無私たるべし一、警察官は修養に努め人格を陶冶すべし

孝子節婦表彰式

新京特別市公署社會事業聯合會では三月一日建國の佳節に市內優良社會事業團體並に同功勞者孝子節婦德行者に對して午前十一時より同署第一會議室に於て表彰式を擧行、その功勞美德を賞讃すること〻なつた表彰團體個人表彰者氏名は左記の如くで式典參列者は韓民生部大臣、于新京特別市長橋本協和會中央本部長、于協和會首都本部長、長春區長以下關係者多數列席する筈である

△社會事業功勞者 博濟慈善總會渡邊宇一郎 同、盧雲閣 同、陳魁忠 同、梁慈助 同、李參天 財團法人道德總會、李通成 同、孫淑坤 同、李義 同、趙福亭 五台山向善普化佛敎總會、苑文蒼 同、郭振東 崇德慈善總會、祁祥符 同、張纖仲 同、齊萬發 理善勸戒煙酒總會張宗培 同周漢臣 同、張占一 同王會東 同、鄒容東 同紅卍字總會、李穆遠 同、陶長春 新京特別市道德總分會、張玉璽氏 同、張德春 同、石清泉 同 周光契 新京特別市紅卍字分會、入野契則 大同佛敎總會、汪竹軒 同、路道齊 仁慈堂、白日清 同、計二十九名

△優良社會事業團體 財團法人滿洲帝國道德總會、滿洲國博濟慈善總會天主敎仁慈堂計三處

△節婦懿行表彰者 姜吳氏 節婦、張惠卿 懿行、張化南 同、范鴻文 同、李子林 懿行、楊書春 同計六名

自肅日はどうなる 建國節と合せ 協和會首を捻る

滿洲國民が全土を擧げて慶祝氣分一色に彩らうと言ふ建國記念日の三月一日は飮酒御遠慮專ら自肅自戒の日をすごす興亞奉公日に當るが「慶祝、自肅自戒」の一見兩立しないかの感じをどう解決するかについてはかねて協和會首都本部で協議を重ねてゐたが

興亞日に於ける自肅自戒——禁酒禁煙、宴會廢止、遊動バス廢止等の消極的形式は何れも十二日の自肅哀悼日に讓り一日の奉公日は皇居、帝宮遙拜と帝宮御造營地その他に於ける勤勞奉仕や獻金運動等の動的奉公に依り活かすことを大體の本旨とし、この線に於て建國節を慶祝し酒、煙草の節制はもとより奉祝宴會等も努めて簡素嚴肅に行ふと言ふ極めて明るい奉公日たらしめること〻なつた

手を燒かせる迷ひ子手荷物 早く引取つて! 新京驛悲鳴

新東亞建設の聖業に參加しようと大陸目指して渡來する人々は日一日と激增し今や汽船も汽車も物凄い大陸ラッシュに喘いでゐるが、中でも國都へ國都へと乘込んで來る旅客の激增ぶりはいささか狂氣じみてゐるほどだ、おかげでこれら旅客の手荷物に新京驛手荷物到着係に山積してプラットにまではみ出す始末に驛でも何とかならぬかと連日悲鳴を擧げてゐるが、最近では學年末を機會に入學、轉校する學生生徒や官廳、特殊會社への新採用者の東京、さては解氷期とともに活動を始める出稼勞働者及び入植する開拓民に杏の春めざす觀光客も加はつてこれから四月までは手荷物の山が連日增える一方だといふ

しかもその大半が引取遲延を極めこむため荷物氾濫は更に勢づけられるばかりか引取りに來ぬうちに荷札が取れたりその他の理由で行先不明になつてしまつた迷子荷物が何と日系所有らしきもの百八十個、滿鮮系約二百個を數へられ、荷札は立派についてゐても一ヶ月も受取人の現れない荷物も相當多數に上つてゐる

鐵道總局ではかねて「荷主は早く荷物を引取るやう」の運動を機會ある每に怠らないが、この惡弊は中々なほらぬらしく、稻川新京驛長など次のやうな悲鳴を擧げてゐるほどだ

手荷物を中々引取つて下さらぬため置場がなくなるのには全く手を燒いてゐます、これは輸送の不圓滑から折角下車して手荷物を受取らうにも着いてゐなかつたり全部揃つてゐないためそのま〻にして歸られつひずるずるに忘れられるのが原因となつてゐるのですが私達の苦勞も少しは察して到着した分からどしどし引取つて戴きたいものです

阿片癮者、國內から一掃 快癒者を救へ 職業輔導對策 禁煙總局、具體案急ぐ

民生の振興、國民厚生を目指して康德五年確立された阿片斷禁十ヶ年計畫も本年度で第三年を迎へるので政府は從來分散せる煙務行政を中央部に統合し一元的禁煙機構の整備擴充を圖るべく一月一日禁煙總局を開設斷禁國策も整備時代より實行時代へ移行し、從つて禁煙總局今後の活動は各方面より種々注目されてゐるが禁煙總局では本年度豫算として既に一億四千萬圓を計上し、本年度方針としては差當つて癮者救療機關たる康生院を更に三十ヶ所新設して合計二百二ヶ所に增加する外、既設康生院の改造、建增を行つて康生院現在の癮者收容能力八萬五千百九十四名を九萬五千六百七十四名に擴大、全滿に於ける百卅萬餘の癮者を阿片年次計畫の最終年度たる康德十四年度までに根絕せしめんとする方針である

而して現在康生院に收容中の癮者の一部を除いて全國癮者の過半數は何れも一定せる住居、職業を有せざる浮浪者で康生院に於ける二ヶ月の治療期間を終へて出所せる快癒者に對する施設ならびに職業輔導に關しては目下のところ皆無であり、職業輔導を行つてゐるのは現在、奉天、開原等の一部で、既に印刷紙緞製作等の技術を習得せしめてゐるものもあるがその他の康生院では各地方豫算の關係から充分徹底されてゐないので禁煙總局では明年度よりの國兵法による徵兵制度施行を控へて壯丁の體位向上の點からも阿片癮者快癒後の職業輔導方法に關し早急に具體策を立案すべく考慮し近くこれが手初めに各種社會事業團體代表を招致し國內阿片癮者の撲滅に一層拍車をかけること〻なつた

惡用"休止" 新に變る馭者の旗

大衆交通機關の馬車人力車馭者の客選び、行先選擇策の惡習慣については從來しばしば首都警察廳並に各署に於て一齊臨時取締を行ひ不良馭者の摘發一掃に努めて來たが、最近又復市內到る所で客對馭者の口論が頻頻と見受けられるので保安科では首都人力車馬車組合と協議した結果

現在交替又は食事に戾る際馬車が揭げてゐる「一時營業停止」旗の意味が徹底してゐない憾みあるので同旗を廢して新たに「休止旗」を車頭に揭げしめて面白からぬ紛爭を防止することとなつた

これにより若し馭者が休止旗揭揚にインチキをなした場合は營業許可取消、拘留をもつて罰することとなつた、即ち客が行先を命じるや都合惡しとみて休止旗を出して拒絕した時、又旗を手にもつて客を物色する等の行爲をなした惡馭者を發見した際は直ちに最寄派出所へ屆け出られたいと

判決言渡し 產業部瀆職事件

建設途上の滿洲國產業陣營に一大汚辱を殘した產業部官吏を繞る瀆職事件判決は世人の注目裡に廿九日午前十時から新京中央法衙大法庭において栗本審判長、眞田檢察官、遠藤書記、橫田、大內、今井、鈴木、小野各辯護人立會の下に左の如く言渡された、この日さしもの大傍聽席も判決を聞かんものとつめかけた關係官吏で超滿員となり栗本審判長から氏名點呼ののち「これから判決を言渡す」と宣するや、瞬間さつと緊張の氣が場內に漲り法の峻嚴を遺憾なく實證した【寫眞は判決言渡公判廷】

「判決」

=收賄側=

△徒刑一年二ヶ月、未決五十日通算(求刑徒刑一年六ヶ月) 元產業部文書科屬官 山元陽二郎(四一)

△同一年二ヶ月、四ヶ年間執行猶豫(求刑徒刑一年六ヶ月) 元產業部鑛工司工業科技佐 濱香三(三八)

△同十ヶ月、未決九十日通算(求刑徒刑一年) 元產業部鑛工司重工業科事務官 林美濃平(三二)

△同六ヶ月、四ヶ年間執行猶豫(求刑徒刑一年) 元產業部鑛工司衛生科長理事官 野尻哲二(四八)

△同三ヶ月、二ヶ年間執行猶豫(求刑徒刑六ヶ月) 元產業部鑛工司重工業科技佐 高橋亨(三五)

△同三ヶ月、二ヶ年間執行猶豫(求刑徒刑六ヶ月) 元鑛業監督署技正 鶴田虎吉(五〇)

△同六ヶ月、三ヶ年間執行猶豫(求刑徒刑六ヶ月) 元產業部鑛工司工業科技士 稻澤一德(三二)

=贈賄側=

△罰金千圓或は禁錮百ヶ日(求刑罰金千圓) 康德金屬社長 小西秀雄(三一)

△徒刑六ヶ月(求刑徒刑六ヶ月) 天滿織物會社社長 莊野忠德(三九)

=收賄幇助=

△徒刑二ヶ月、二ヶ年間執行猶豫 アパート經營 橫澤庄十郎(三四)

ニセ刑事引致

二十八日午後十一時三十分頃朝日通派出所員は訴へにより朝日通四三路上で全北生れ西七馬路王家胡同三號李基錫(二七)をニセ刑事嫌疑で檢擧した

李は同夜朝日通を通行中の市公署水道科長高橋勝年氏を刑事と稱して脅迫一寸來てくれと近くのカフエー麗人會館へ連れ込み何かと高橋氏に因緣を吹ツかけて饗應を迫り何等か爲にせんとしたもの同會館の飮食代七圓九十二錢は支拂つてをらず刑事と詐稱して無錢飮食をなす不良徒輩と睨み餘罪追及中

龍風號バンコツク着

【大阪國通】大阪遞信局入電によれば龍風號は廿八日午後四時四十七分(滿洲時間)バンコック飛行場に安着した

・大辻司郎挨拶來社・ 市內帝都キネマに來演中の漫談の大辻司郎氏は及川宣傳部主任に伴はれ二十九日挨拶のため來社した

太田四州氏逝去 【東京國通】新聞界並に運動界の先輩四州太田茂氏は昨春來病を得て鎌倉養生院で療養中であつたが二十六日午後十一時半氣管支炎で遂に逝去した、享年六十二

あす(一日)

▲國軍入營 午前十時於禁衛隊
▲建國式典 午前九時半於忠靈塔
▲建國節祝賀會 午前十時於協和會館
▲警察官の建國功勞者表彰式並に式典 午前十時於首都警察廳講堂
▲孝子節婦表彰式 午前十一時於市公署第一會議室
▲青少年團結成一周年記念式 午後一時於忠靈塔
▲記念大會(講話、映畫)午後一時半於第一會場(協和會館)第二會場(滿鐵社員クラブ)
▲本社主催「映畫と講演」六時半於滿鐵社員グラブ

今晩の放送

▲七・三〇(新京)國民の時間「國兵法に付て」宮田次郎▲七・四〇(東京)國史劇「飛鳥の御代」池田大伍▲八・三〇(新京)チエロ獨奏佐藤良雄▲八・五〇(新京)錄音手帖▲九・一〇(東京)改訂歌詞長唄選(二)

どうも「世の中は女ならではたらぬ世の中」と昔から謂はれてゐるが成程さうかも知れない、だが男性の場合と女性の場合は相對性原理が異なつてゐるから女性の場合であれば「世の中は男ならではならぬ世の中」と云ふことになる、その何れにせよ女といふものは世の中の花であることは間違ない、げにや女は調法なものであるなンぞと云ふ勿れ、怒りますヨ▼その花で思出すのは日本橋通り花月の初丸のこと、この子はかの有名なる月形半平太の寵愛せる祇園の名花雛菊女史の落し種の落し種、そのまた落し種であるといふ事だ京都生れであるが大阪北新地からポイと滿洲へやつて來て長唄を得意とする▼美人であるところへもつてきて愛嬌がある、初丸クン僕は實際のところ君の樣な女を見たことがないよ、三龜松の都々逸ぢやないが、氣分を出してくれンか、なんとなくいい晩だ、ああ月樣まであそこで二人を照し込んでゐるぢやないか、滿洲もすてたものではないナアー▼トタンに初丸坐り直し、東山三十六方靜かに眠る、夜の靜寂を破つて聞ゆる劍戟の響イ、チャンチャカチャン〳〵と三味線は急テンポに幕末時代へと急いだ▼地下の月形半平太もこれでは浮び出ない譯にはゆくまい、足のない餘計な月が出て來たもんだ……とこれでお客の氣分は納つたといふ【寫眞は初丸】

イタリーで 能面、能衣裳展
昂る日本研究熱

【東京國通】友邦イタリーの日本研究熱は大戰を他所に各方面に非常に盛んであるが特にアレキサンドル・スウオリー文化宣傳大臣は日本演藝に深い興味を持ちこの度國立ローマ藝術劇場でわが國の能衣裳および面の展覽會開催を希望して在京イタリー大使館を通じて國際文化振興會に斡旋方を依賴して來たので同會ではこれを快諾先頃來出品物を集めてゐた處この程出揃つたので發送に先立ち廿七日正午から同四時半まで同會事務所で下見陳列を行つた

出品物は三井男、前田侯細川侯等名家の藏品で衣裳、面十五、六點のほか人形、樂器類數點が出品されてゐる

なほこれ等出品物は最近の便船でローマに送られることになつてゐる

「燃ゆる大空」
東寶全スター出動

全陸軍の意志に基いて東寶映畫が製作する陸荒鷲の今事變に於ける赫々たる幾多の空中戰闘とその間に發揮された崇高なる軍人精神の顯現を描く空前の大作「燃ゆる大空」は約一ケ年の準備より此の程漸やく撮影着手の運びとなつたが既報の如く原作は北村小松、脚色八木保太郎、演出阿部豐、撮影宮島義勇、裝置北猛夫等のスタツフが決定し同時に東寶映畫の全スター出動による配役の一部が左の如く發表された

山本隊長(大日方傳)教育班長(清川莊司)教官(深見泰三)週番士官(未定)助教(龍崎一郎)行本生徒(大川平八郎)田中生徒(伊東薫)佐藤生徒(灰田勝彦)・發動機工場の技師(山形凡平、澤村昌之助)齋藤英雄社、榮一、大杉晋、楠本武仲)仁禮部隊長(高田稔)奈良大尉(佐伯秀男)水木中尉(藤田進)横田中尉(三木利夫)稻葉少尉(原聖四郎)菊地少尉(木下陽輔)の准尉(一條眞一郎)上野軍曹(眞木順)近藤整備兵(未定)濱田機付兵(未定)機付兵(柳谷寛、木村勝太郎、小森敏)下士官(谷三平、岬洋二)飛行將校(津田光男、大崎時一

▽▽忍術息子△△

新興京都映畫、伊庭駿三郎、雲井八重子、大友柳太郎の共演する映畫で、忍術のインチキ卷物を摑まされた質屋の息子が、忍術が使ひ切れるものだと思ひ込んで旅に出るところから色々な珍事件が釀出すといふ依田義賢のシナリオはちよいと樂しめさうである、寺門靜吉の監督作品、銀座キネマ一日封切

郎、坂内永三郎、須田準太)

中等學校「殘菊物語」を鑑賞

映畫の持つ教育上の效果如何が重要問題となつた今日優秀映畫をどしどしと生徒に公開して情操教育の一端たらしめようと新京各中等學校では本年度から滿映と協力して隨時名畫鑑賞會を開くこととなり、廿九日午前十時から西廣場社員倶樂部でその第一回として「殘菊物語」を鑑賞した、なほ新京中學では別個に毎月一回優秀映畫鑑賞會を開くことゝなつた

天勝一行來滿

春の滿洲演藝界のトップを飾る天勝一行五十名は廿八日朝大連入港の日滿連絡船黒龍丸で賑かに來滿した

緞帳音

阪東、千惠藏、寬壽郎三スターの主演物を組んだ新京キネマの三本立初日は晝間から滿員の盛況振り千圓臺になん〳〵とする豫期以上の好成績を收め、お古をもつて遺憾なく日活時代劇の强味を發揮した、全く下手な封切物の眞似の出來ない藝當である▼帝都キネマの寫眞替り、獨ウフア「一朝やけ」の新版と東寶の「お轉婆社長」の二本立に大辻司郎一行の唄と踊りと漫談の實演陣が加はつて盛り澤山なところがお愉しみ「一朝やけ」が封切並に扱はれてゐるのは時局のお蔭かれ▼豐劇のあすからの番組は東寶全プロで「親爺三重奏」と「エノケンの彌次喜多」を組んだお笑週間こちらはスクーリンの大辻登場と御座イ、負けてはをらンぞ

三月一日 金曜　正月廿三日 癸卯 大安 除 亢宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人　運氣上々吉の日諸事進みて吉慶を受くべし　庚と辛と巳が吉
●二黑の人　進まんとして進まれぬ日急いでは敗凶の日　壬と午と寅が吉
●三碧の人　逆運に入らんとす諸事大に注意して行可し　未と壬が癸が吉
●四緑の人　大事は小事より起る小事をも忽にせず而吉　未と巳と壬が吉
●五黄の人　成功の基は辛抱なり勞苦を厭はず進まれよ　卯と午と寅が吉
●六白の人　創業は易く實行は難し諸事始めが大事なり　午と寅と未が吉
●七赤の人　油斷大敵思ざる害あり淺き川も深く渡れよ　卯と午と寅が吉
●八白の人　諸事滯かなるに吉なるの日事に行違ひある日　卯と寅と庚が吉
●九紫の人　遠きに至るは始めの一歩から怠慢心を愼め　卯と午と甲が吉

興亞奉公日

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

發行所　新京日日新聞社
發行人　十河榮忠
編輯人　和波
印刷人　水越內之介

日滿一徳一心の具現
二千六百年興亞の春に贈る
國軍勇士も忠靈塔に合祀

滿洲建國以來關東軍司令官の指揮下に在りて國內治安のため尊き國の礎となつた滿洲國軍並に警察官の英靈及び昨夏ノモンハン事件勃發するや日滿協同防衛の正道に立脚し、わが關東軍司令官の指揮下に在りて皇軍將兵と相提携して東亞建設の聖戰に參加し、國に殉じたる滿洲國軍將士の英靈を鬼哭啾々の野に彷徨するにまかせることは民族協和の精神より觀、また一視同仁の道義上から見るもまことに憂ふべきこととなるところより、滿洲忠靈顯彰會では今回如上の英靈を忠靈塔に祭祀して、永劫にその誠忠を讃仰顯彰することになつた

均しく感激に堪へないところであります、我國軍は建國と共に、天に代つて我滿蒙の民に蘇息の良機を與へんがために治安の確保に務め、當時三十數萬と稱へられた匪賊群の眞只中に飛び込み皇軍と共に肅清工作に從ひ王道樂土建設のために尊き一身を獻げたのであります、又昨年夏ノモンハン事件勃發するや我國は日滿議定書の大精神に則り、皇軍と協力し國土防衛の大任を擔ひ敢然として暴戻蘇聯軍の聖戰を遂行したのであるが、この戰に惜しくも國境線の華と散つた幾多將士の英靈が新東亞建設の尊い礎石として永久に忠靈塔に祀られることとはなつたことは英靈にとつて無上の

光榮

であり、又國民的感激なのであります、我が四千萬同胞は合祀の眞精神を偲び一死報國の誠を期せねばならぬと思ひます

世紀に誇る道義
遠藤忠靈顯彰會理事長談

關東軍司令官の指揮下に在りて國內の治安肅正に或は事件に出動して貴き殉國の英魂となつた滿洲國軍並に警察官を忠靈塔に祭祀して永劫に讃仰顯彰することになつたが、その趣旨につき滿洲忠靈顯彰會理事長遠藤少將は左の如く語る

□　□

今回

在滿忠靈塔に滿洲國軍警の英靈を合祀することに決定を見たのは紀元二千六百年の輝く興亞の春に贈る日滿一徳一心の具現として洵に欣快に堪へざる所であ[る]、顧みるに明治中葉以來我が幾多同胞先輩は皇道布施の前哨として滿蒙廣漠の野を尊き熱血を以て彩つた、然るに其の雄叫び寂しく草に埋もれ、旅順外南滿四箇所の聖地にささやかなる納骨祠を建立しわづかに忠魂を慰め得たるに過ぎなかつた偶々滿洲事變勃發するや之を契機として滿洲國の誕生を見るに及び新東亞建設の據點成り其の聖業日に將む昭和十年關東軍司令部內に財團法人忠靈顯彰會設立せられ、新京其の他新戰場の聖地三箇所に更に忠靈塔を

建設

し護國殉忠の皇國勇士を奉祀顯彰して來た、時に盟邦滿洲國は昨夏ノモンハン事件惹起するや我國肇國の精神に淵源せる日滿一徳一心民族協和の國是に遵ひ、日滿協同防衛の正道に敢然蹶起呼倫貝爾平原に兵を進め關東軍司令官の指揮下に在りて皇軍將兵と相提携し戰場を馳驅す、其の勇戰奮鬪其の壯烈散華眞に日滿一體の實を顯揚したものと謂ふべく、明朗東亞建設に示したる斯の烈々たる氣魄、貢獻、肅然として襟を正さしむるものがあり、其の他滿洲國の治安肅清に殉じたる幾多の英靈に對しても亦然りである、而して鬼哭啾々の野に彷徨する滿洲國軍警の英魂を忠靈塔に祭祀し讃仰顯彰するは民族協和の精神であり、且一視同仁の道義に

立脚

せる我が同胞の禮にして、又世紀に誇る我等の心意氣なりと信じ、之を實現するに至つた次第である

國民と共に喜ぶ
張總理感激して語る

國土防衛の第一線に立ち建國の尊き礎となつた我國軍將兵並びに警察官の英魂をこの度皇軍將士の英靈を祀れる忠靈塔に合祀せられるとの趣を承り國民と共に感謝に堪へざるところであります、多數殉國の英靈もその忠勇を永く顯彰せらるるの榮譽に浴しさだめし感激してゐることとでありませう、今回の英靈合祀により民族協和、日滿共同防衛の大義は一層宣揚せられ兩國を結ぶ楔は益す堅くせられるものと思ひます

無上の光榮（治安部大臣談）

輝く紀元二千六百年を迎へた盟邦日本がまさにこの東亞の地に新紀錄を劃せんとする時に當り、我國軍警の英靈が忠靈塔に合祀せられることに定められました事はこれ寔に日滿一徳一心の現れでありまして地下に眠る英靈はもとより我々國民の[illegible]を賀す

合成ゴム總會

滿洲合成ゴム工業第一回定時株主總會は廿九日午後二時より新京本社で開催、六年度決算報告（建設期にあるため無配）並に役員增員の件を上程取締役に現相談役國松緑氏を選任した

貴族院豫算總會

【東京國通】二十九日の貴族院豫算總會は午前十時十二分開會、劈頭二十三日の水野錬太郎氏（交友）の施政大綱に關する質疑に對して

米內首相（一）無任相については政府としては未だ置く考へを有してゐない、內閣制度に關しては戰時內閣として萬遺憾なきを期して行きたい（二）官吏制度は改正するといふ建前の下に全般的に研究し改正すべきものは改正して行く考へで、官僚獨善といはれないやうに官吏の職務遂行には萬全の注意をする（三）議會制度改革については議會制度審議會の答申について充分なる研究を加へて行くつもりである

中山太一氏（研究）國策の研究に當つては哲理に基礎を置きこれを實行するには宗教的情操をもつてしなければならぬ、首相の根本方針如何

米內首相　肇國の大精神に確固不動の國策を樹て內外に處してをり支那事變に對してもこれに則り東亞新秩序の建設に邁進してゐる

中山氏　眞の統制は法律によらず精神によつて人が物を支配することでなければならぬ、國民精神總動員について文相の所見を承りたい

松浦文相　聖戰の目的貫徹のためには經濟を統制し消費を節約することが必要で、これは形式的なものでなく精神から協力する意味をもつて自ら進んで力を至すことを目標として當つてゐる

と答辯零時十分休憩

【東京國通】午後一時四十五分再開、紀俊秀男（公正）田所美治氏（同和）より教育機構の改革、教育制度の全般的刷新問題についてそれぞれ質問ありこれに對し米內首相、松浦文相より教育審議會の答申を充分尊重して出來るだけ速かに刷新を圖ると答へ午後五時廿八分散會した

衆議院豫算總會

【東京國通】廿九日の衆議院豫算總會は午前十時半開會、十四年度追加豫算案を議題として先づ旱害對策に關する審議に入り、原夫次郎氏（民政）より昨年の旱害につき旱魃範圍の擴大、政府當局よりの應急、恒久兩方面より萬全の對策を講ずる旨答辯、十一時五十七分休憩

【東京國通】午後一時三十分再會、灌漑對策の檢討を續け

三木武夫氏（時同）農林省所管の灌漑對策費內譯を示されたい

土屋農務局長　既に提出濟みの十四年度及び十五年度農林省追加豫算は準備金支出を加へて總額三千三百六十五萬九千圓、これは大體農業土木事業二千八百十九萬五千圓、灌漑地復舊事業百五十一萬六千圓その他三百九十二萬六千圓となつてゐるなほ今後提出豫定の十五年度追加豫算は恒久施設に屬するものである

更に岸田正記、三木武夫兩氏等よりも同問題につき質問があり三時三分散會した

貿易省は研究中
衆議院本會議　藤原商相の答辯

【東京國通】廿九日の衆議院本會議は午後一時十分開會直ちに日程に入り

一、會計檢查法中改正法律案

を委員附託としついで

一、職業紹介法律案

を上程吉田厚相より提案理由の說明をなし質疑に入り

井上良次氏（社大）政府はかねて物のみを統制して勞働問題を重要視してゐない昨年全國三百四十餘の國營紹介所を動員して得た新規勞務者は重工業方面を充足したに過ぎない今後飛躍的な重工業の發展、生產力擴充に對し政府は勞働統制の目標をどこに置くかと賃銀問題その他勞働問題の全般にわたり政府の所信を質す

吉田厚相　勞働力を商品扱ひにする考へは第一次歐洲大戰においてはあつたやうであるが現在は產業報國精神に基いて行はれ勞務者の生活刷新などを併せて統制を期する考へである、適正賃銀については殊に熟練適正賃銀が確立してをらず、また初給賃銀以外の賃銀についても速かにこれを設立するため考究中で近く確立を見ることと思ふ、十五年度勞務動員は物動計畫と睨み合せて行ふつもりである、歸還將兵の復員對策は戰時、戰後を通して益す大切となるが產業界の理解と相俟つて銃後の後援職業紹介等と一體となり萬遺憾なきを期したい、婦人勞働者についてはわが國の婦人が輕工業のみならず重工業方面に非常な良い技術を持つてゐるといふことが立證されたので母性としての立場を考慮の上適當な措置をとりたい、各省間に分散してゐる勞働行政を一元化することは必要なことと思ふが今直ちに厚生省にこれが中央機關ともいふべきものを設置する考へはない

かくて市長村義務教育費國庫負擔法改正法律案委員會に併託、次いで

一、樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收のため公社債發行に關する件ほか八件

を質疑なく委員附託とし

一、昭和九年法律第四十五號中改正法律案（貿易調節および通商擁護に關する件、貴族院送附）

を上程、木村大藏政務次官より提案理由の說明あつて質疑に入り

世耕弘一氏（政久）政府は飽くまで貿易省を設置する考へはないのか、更に商機を巧みに捕捉するための委員會を設置する考へはないか

藤原商相　貿易省設置に付ては現內閣は新しい立場で目下愼重に研究中である、貿易省に代るべき委員會などについても未だ確定的なことをいふ時期に至つてゐない、わが國の製品は現狀においては原價が多少高くなつてゐるがそれでも世界の水準に較べればまだまだ安く、かつ歐洲戰爭の勃發などによつて中南米方面に入つてゐた外國品も相當減少してゐるので日本品を歡迎する向が強くなつて來てゐる、この際政府は貿易の伸張に對しては出來る限り努力する

代つ田原春次氏（社大）より貿易省問題、物價問題について質したのち赤字公債委員會に併託、ついで

一、裝蹄師法案ほか一件

を委員附託として午後三時九分散會

指導要綱決定
追加豫算要求に着手

人民總服役制度審議委員會總務第二分科會は廿九日午前十時より國務院第一會議室に於て武藤弘報處長主査の下に開催、國民指導要綱案につき協議した結果最後案を決定、直ちに國兵法施行國民指導委員會並に事務局設置に着手することとなつた、國民指導委員會並に事務局の構成は左の如くである

▲國民指導委員會

一、中央委員會＝協和會、治安部、弘報處を主體とし協和會中央本部に設置す（委員長）協和會中央本部長（委員）丁參興官、吳治安部參謀司長、鷲崎治安部參事官、武藤弘報處長、森田弘報協會理事長、奧村滿洲事情案內所長、甘粕滿映理事長、前田電々放送部長直木軍人後援會理事長

二、省委員會（委員長）協和會本部長（委員）省次長、民生、警務各廳長、軍管區參謀長、同兵事處長、協和會事務長、軍人後援會支部長、放送局長新聞社長

三、縣、旗、市　委員會を設けず協和會に既設の本部委員會を以て代行す、協和會本部なき縣、旗、市は當該縣副縣長、旗參事官、副市長中心となり委員會を設置す

▲事務局

一、中央事務局＝協和會中央本部內に設置（局長）曲協和會實踐部長（副局長）武藤弘報處長（局員）若干名

△1、委員會の審議事項企畫、連絡及び統制に關する事項

2、豫算に關する事項

3、其の他重要なる事項

右の如く國兵法施行に先行すべき國民指導に關する機構問題も決定を見たので、政府はこれに要する豫算は追加豫算として提出愈よ本格的運動に着手することとなつた

協和會副本部長、皆川協和會總務部長、恒吉輔導部長、曲實踐部長、藤田總務廳次長、谷總務廳次長、滿谷治安部次長、神吉民生部次長、博興安局

協和會赤嶺氏來社　外遊から歸つた協和會吉林省事務長赤嶺義臣氏は二十九日挨拶に來社した

けふ輝く建國八周年
街に微笑む春のそよ風
四千萬同胞擧げての慶祝

建國以來こゝに九年、けふ三月一日は輝く第八回建國節である、今や新東亞建設の聖業は着々と進み盟邦日本は悠久二千六百年を迎へて日滿の連繫愈よ固く明日の建國節は一段と意義深く王道樂土滿洲國四千萬同胞が建國精神を思ひかへして佳き日を祝ふ心も朗かだこの日國都ではまづ午前九時三十分から忠靈塔前廣場に協和義勇奉公隊、協和青年團、郷軍、國婦、一般市民など二萬名が參集して慶祝式典を擧行、建國の英靈安かれと心からなる默禱を捧げ、引つゞき參會者は忠靈塔前から帝宮前まで蜿蜒長蛇の列をなして步武堂々の建國大行進を繰り展げ皇帝陛下萬歲を三唱するが、一方新京神社では午前九時から建國節慶祝興亞奉公日祝典が行はれるほか記念放送慶祝講演會及び演藝大會等の慶祝行事が各所に展開され國都をあげて慶祝の悅びと感激にひたることとなつてゐる【寫眞は中央通に揚げられた日滿兩國旗】

簡素な宮廷御儀

この日宮廷におかせられては時局柄御祝宴の儀は御取止めになり皇帝陛下には勤民樓にて梅津關東軍司令官初め日滿文武顯官に親見を賜り左の如く朝賀、參賀並に記帳を受けさせられる

午前十時卅分簡任官以上進宮、同十時四十分梅津軍司令官進宮、同十一時卅分日本勅二等、高等官三等以上が進宮、梅津軍司令官先づ御慶祝の辭を奉り、つゞいて日滿顯官の朝賀、參賀を受けさせられ午後二時から在京外國使臣の御慶祝を受けさせ給ふ、なほ薦任文武官二等以上には午後二時から四時まで記帳を差許される

新東亞建設へ
建國節を語る張總理

本日滿洲帝國第八周年の記念に當りまして些か所懷の一端を開陳する機會を得ました事は不肖私の衷心

光榮

かつ欣快とするところであります顧ればわが滿洲國は建國後產業開發五ケ年計畫を樹立し商業開發並に民力涵養に努めつゝあり、目下着々所期の目的達成に邁進してゐるのであります、わが國の豐富なる資源は盟邦日本の人的物的の援助協力により漸次開發され、物資動員の前途に一大偉力を發揮せんとしつゝあるのであります、開拓政策についても日滿一體の國策の下に着々その成果を收め他方民族協和し、日本帝國と一徳一心以て道義國家を建設し世界の平和に寄與せんとのわが至高、至大の建國理想は今や內外に徹底し、日本帝國を始めドイツ、イタリー、スペイン等の防共同盟國との

國交

は又親善の度を加へ、所謂內政外交兩方面に亙り滿洲國の基礎は確固不動のものとなりつゝあるのであります今や歐洲動亂勃發以來國際情勢の混沌たる中に隣邦中華民國に於いては汪氏を中心とする中央政府の樹立を見んとし、盟邦日本帝國においては光輝燦然たる紀元二千六百年を迎へるに至り日滿支相携へて新東亞建設の曠古未曾有の聖業達成に邁進せんとする國民的氣運の澎湃と擡頭し來つた事は吾人の特に欣快に堪へないところであります、經濟並[illegible]上に於ける諸統制政策の強化が一般人民の日常生活にも或る程度の壓迫と不自由を與へることは已むを得ざるところで、これは時局の要請に基くものであり東亞新秩序建設の大業完遂のためには當然國民の耐へなければならぬ義務であり責任でもあります、又其のためには假令前途に如何なる

艱難

があつても之を克服すべき確固たる決意を有たねばならぬのであります【寫眞は語る張總理】

英義勇軍芬蘭へ

【ロンドン廿八日發國通】豫て募集中であつた英國義勇軍に從軍した約三千の先發隊はセオドル・ルーズヴエルト元米國大統領令息カーミツト氏指揮の下に既に數日前英國を出發し目下極秘にフインランド戰線に向つて居る、尚後續部隊は今後續々フインランド戰線に送り出される模樣である

獨機初のパリ空襲

【パリ廿八日發國通】ドイツ飛行機は二十六日午後九時半及び二十七日午前四時二十五分並に同六時の三回に亙りパリ地方を空襲した空襲警報は第二回目の二十七日拂曉の空襲の際發せられたのみであつたが、第一回目の空襲においてカルチエ・ラタンのサンヂエル・ドウパンヴトンの地下線附近及び植物園附近で高射砲彈の破片のため六名の負傷者を出した

社説　建國記念日を迎へて

春立ち初むる滿洲國は本日建國記念日を迎へる。この平和と諸民族協同による建設の行進の中にこの意義深き日を迎へ得ることは、國民にとつてこの上ない喜びであり、それにつけても不可分の契りに結ぶ盟邦日本への感謝とならざるを得ない。建國以來八星霜、時間的に言ふならば、それは必ずしも長いと言ふことは出來ない。しかし昔の十年に經驗したやうなことを僅か一年の間に體驗するやうな時代進展の勢ひのすさまじい當今に在つては、この八年を決して內容において短いものであつたとすることは出來ないのである。そしてわれらは、この既往八年の經驗のうちにも多くの學ぶべきものがあり、取つてもつて將來の參考とすべきことも多々あると考へられるのである。本社が今次賞を懸けて隱れた建國功勞者の物語を募集してゐるのなども、意義深きことと言ひ得ると思ふのである。けふのこの日、われらが先づ敬虔な心よりして建國のために貢獻した人々の業蹟を偲び、殊にその貴い犧牲となつた人々の英靈安らかなれと祈ることはまさに當然なことでなければならぬ。建國はまことにそれらの先人の獻身あつてはじめてなされたのである。當時の日本の一般の認識がどのやうなものであつたかを反省するがよい。支那事變が起つて以來の今日の如きとは、全く違つた情勢にあつたのである。その中で先人たちは敢然としてその信ずるところを選んだのであつた。思へばその至誠粉骨の跡にわれらは涙あふれ來る感さへなきを得ないのである。今や日本國民の大陸進出は本格的に推し進められつゝある。だがそれらの人々の中には、今日の滿洲がいかにして成り得てゐるかについて省察の足りないものがありはしないであらうか。人々は今新しいこの國の歷史について正しく學び取ることを必要としてゐる。時代の正しい繼承は、あやまたざる認識の上に立つて行はれなければならないのである。また先住民族の場合について考へれば、ともすると安易な環境に慣れて不當な不平の聲をあぐるといふやうな際も出て來てゐるのではなからうか。今日の國際情勢を思ひ、大陸新建設の要務を考へるならば更に緊張を固める要があるのではあるまいか。われらのかゝる感想が單なる杞人の憂として終るならば幸ひである。だが實情は常に表面の樂觀を言つてその內實を忘れてはならぬものであることを思はしめるのである。

躍進！滿洲國の偉觀
「世紀の躍動・建國こゝに八年」

東亞の天地に興隆　日滿協力東方道義を顯揚

大同元年（昭和七年）三月一日滿蒙三千萬民衆が天賦の機縁により多年に亙る軍閥の秕政を脫して王道具現の一國家を創造して

滿八年 を閱した、順天安民、民族協和共存共榮を理想として官民一致の努力と終始渝らざる盟邦日本の協力により內外に蟠る一切の艱難を克服突破し世界の瞠目裡に輝かしき滿洲帝國を建立した康德元年より數へても早くも滿六年の春秋を送つた、建國以來八ケ年、この歲月は世界列强の歷史に於ける數世紀の進步に相當すべきものであつてこの新國家はこの短日月の間に原始形態より一躍して最新の國家形態否寧ろ世界列國に示教を與ふる幾多の

新事實 を記錄しつゝ理想の國家を現出したのである、而して滿洲國の創生を世界史的に觀るならば、歐米の資本主義的侵略と赤色思潮の進攻に抵抗して起つた亞細亞民族の一つの姿であつて滿洲國が國防國家たる所以も玆に存するのである、また政府と表裏一體をなす滿洲帝國協和會は建國精神の顯揚と實踐に努力し、全國民を組織細胞として上意下達、下意上達の實を擧げ、毎年一回行はるる全國聯合協議會は政治と民衆を繫ぐ單なる

會合に とゞまることなくそこで取上げらるる多くの問題は王道國家顯現を目標として今日では專らその「處理」に重點が置かるることに至り、かくて政治の發揚と國民精神の作興に多大の成果を齎らしてゐる

國際的地位を確立

建國後政情の整備に伴つて大同元年九月日本が率先滿洲國の獨立を承認した事は上述の如くであるが、國際聯盟の不承認決議を尻目に續いて康德元年中米サルバドルの承認あり、翌二年にはソ聯が東方侵略の大動脈と恃んだ延長一千七百餘キロに及ぶ北滿鐵道の讓渡交涉成立し盟邦日本は康德四年十二月その保有せる治外法權を全面的撤廢し、滿鐵附屬地行政權をも移讓して此國の地位向上に劃期的大策を敢行した、同四年末には伊太利の承認あり、次いで五年に入つては獨逸の承認修好條約、公使の交換を見るに至り、引續き滿獨貿易協定の擴大が行はれる等國交頓に緻密を加へ、更に同年春伊太利よりは親善使節團、經濟使節團の來訪を迎へ、これを機に同國との間にも修好、通商條約、日滿伊貿易協定の締結を見たかく國際關係の緊密化につれて、康德五年七月には韓經濟部大臣を團長とする修好經濟使節團を歐洲に派遣し一行は伊太利、獨逸、波蘭、スペインの諸國を半歲に亙つて歷訪しその使命を果した、その後スペインとの相互承認、波蘭との修好協定、ハンガリー及スロバキアの承認等相次ぎ歐洲諸國との國交が展開すると共に、康德六年新年劈頭日獨伊防共協定に加盟して、滿洲國は防共樞軸の一翼に參ずることとなつた、この間支那事變により中國に新生せる臨時維新兩政府並に蒙疆聯盟自治政府とは代表の交換により親善關係を結んでゐる、往年の所謂リットン報告を完全に一片の反古と化せしめたこの國際地位の向上は、何よりも滿洲帝國の國力充實を物語るものであつて、現在國內に公館を設置してゐる諸國は、正式承認國のほか英、米、佛、瑞、蘭等合計二十餘ケ國の多きに上つてゐる

配給統制强化

生產統制は上記の機構をもつて運營されてゐるのであるが、もともと建國後の自主的乃至日滿間の生產擴充を目途として開始せられた產業政策に發足したものである結果、支那事變の進展に伴つて必然的にこれ等生產擴充に使用せらるゝ資材の獲得配給が問題となり、さらに一般物資の需要激增第三國よりの輸入難、これに基く物價の昂騰が反射的に起りこゝに配給機構の全面的統制强化が必要になつて來たのである、もとより政府としては早くよりその重要性に着目し、重要資材の國內配給にはそれぞれ特殊機關を設けてこれに當らしめて來つたが、事變の新たなる發展と歐洲情勢の一轉により、日滿支をブロックとする物動計畫の編成運用に拍車がかけらるゝに至つた、かくて昨年末より本年にかけてのこの方面に對する當局の善處の跡は著しいものが見らるゝのである現在物資配給を擔當する特殊會社その他主なるものは左の如くである

滿洲棉花（棉花關係）滿洲火藥（火藥販賣）滿洲糧穀（米、高粱、包米）滿洲特產專管（特產物）滿洲生活必需品（生活必需品）日滿商事（石炭、鐵その他）滿洲穀粉管理（麥粉）滿洲共同セメント（セメント）滿洲葉煙草（葉煙草）滿洲柞蠶（柞蠶）滿洲綿業聯合會（綿業原料）建築用各種資材配給諸組合、農事合作社、各消費組合、其他

開拓政策確立

日本農民の滿洲移駐をもつて建國當時より早くも開始されてゐた開拓事業はあらゆる障碍を除去して遂行されて來た、日本人が滿洲に入植し、勤勞生活をもつて四隣に範を示し滿洲國の中核となつて民族協和、日滿不可分關係の實現を期するため開拓事業の必要性は早くより認められ論議の餘地はなかつたのである、たゞ當時これに對する一般の思想が移民、拓殖等の範疇を出でなかつたので、可能性非可能性について論議され日滿兩國政府の方針も未だ消極的域を脫せず且つ現實的には第一次、第二次入植團體は武裝移民であり、以下數次は試驗移民を以て甘んぜねばならぬ開拓者的地位に置かれたため多くの問題を投げかけて來たことはやむを得ぬところであつた、しかし今後否少くとも昨年末以後はこの開拓政策は全く一變したのである、支那事變―新中國の創生―東亞新秩序建設大理想達成具現の基點として滿洲國の地位使命は建國當時のそれとは比較にならぬ重要性を加へたのである、即ちこの新情勢下の滿洲國は滿洲國自身のために或は日滿兩國だけのために、その建國の理想を實現するといふことを以て足れりとせず、進んで道義的新大陸政策たる東亞新秩序建設のためにその建國の理想を實現しその國力を增强し諸民生を向上し東亞の一大强國となり模範的道義國家とならなければならなくなつた、その結果日滿兩國關係當局は夫々單獨的或は協同的に幾多の協議檢討を行ひ、よつて得た基本要綱は昨康德六年十二月廿二日日本側は閣議、滿洲側は國務院會議を通過しこゝに開拓政策の法典とも見られる「滿洲開拓政策基本要綱」は日滿兩國政府において正式に決定を見、本年度よりその實施を見たのである、基本要綱は基本方針と基本要領に分れ、後者は實行要領の綱目を示したものである、基本方針左の如し

滿洲開拓政策は日滿兩國の一體的重要國策として東亞新秩序建設の爲の道義的新大陸政策の據點を培養確立するを目途とし特に日本內地人開拓農民を中核として各種開拓民並に原住民等の調和を圖り日滿不可分關係の强化、民族協和の達成、國防力の增强及產業の振興を期し兼て農村の更生發展に資するを以て目的とす

現在迄に入植された日系開拓民は既に六萬以上に上りこのほか鮮系に於ても多數の入植を見てゐる、かくて日滿開拓政策再檢討＝確立の結果、鮮系開拓民の入植、滿系住民の移動もこれを國策の一環として取上げられたことは、滿洲建設並に開拓史上に重要意義を劃するものである

建國八年を祝して張國務總理の揮毫

榮光八年盛運無疆　張景惠

日滿關係愈よ緊密

日本は列國に率先して滿洲國を承認し、厥然起つた三千萬民衆のため總力を傾けて支援を惜まず、日露戰役によつて露西亞の滿蒙經略の魔手を拂ひ除けて以來三十年間に得た貴い經驗とその間培養された偉大なる

實力を 以て共同防衛の立場より軍事的に政治的に或は經濟的に又文化的に只管この若芽の成長を保護助長したのである、皇帝陛下には帝政實施以來日本皇室が滿洲國皇室に寄せられた御厚誼に對し、また御名代秩父宮殿下御來滿の御答禮を兼ねて康德二年四月御渡日、日本皇室と親しく

御交驩 遊ばされたが今春再び日本帝國紀元二千六百年を慶祝せらるるため御渡日遊ばさるることとなつた、かくて兩國の一德一心關係は彌が上にも親密の度を加へ、蒼生の歡喜は東亞の天地に滿ち溢れてゐる

交通通信の伸長　文化向上に目覺しい進展

交通通信施設の充實程度が一國文化の表徵であることは勿論であるが、特に最近世界の客觀的情勢下に於てはこれが國防力の重要要素であることは何人も認めるところであらう、滿洲國の交通通信施設の建國當時に於ける狀態はこの意味からすれば甚だ寒心にたへぬ程度のものであつた、政府は建國と同時に討匪工作と併行してこれ等の施設促進に多大の犧牲を拂ひつゝ邁進した、八年後の今日鐵道に道路に、航空に航運に、將又通信方面においてその躍進のあとは實に目覺ましいものがある、いふまでもなく交通の開拓が國內諸工作の先驅的建設であるところに當局者の身を以てする挺進が要請されたのである

鐵道　日露戰爭十萬の英靈の血を以て得た滿鐵線は滿洲鐵道の大動脈であることは建國前も現在も變りはない、たゞ滿洲事變頃の滿鐵以外の鐵道は抗日政策最大の具として運營されたのであつて舊政權の滿鐵壓迫は鐵道が最大の權益であつた日本の在滿權益に多大な侵害であつたのである、これ等滿洲側の鐵道は建國後政府より滿鐵に對してその經營を委託する所となり、さらに新設鐵道の建設及び運營も擧げて滿鐵へ委ねられた、建國後新設された鐵道は無慮五千粁に達し、頑抗的存在たる北滿鐵道も買收され走る鐵路は一元的運營の下に今や一萬粁を突破してゐるしかしてこれ等の鐵道網が產業開發上重大な役割を演じてゐることはもとより、或は日華を繫ぐ所謂大陸ルートの一部として偉大な貢獻をなしつゝあるのである

道路　建國以前の滿洲には人工を加へられた道路は皆無であつた、政府は建國後多忙の中にも拘らず治安、產業開發上必須條件の一として道路の開設には多大の犧牲を拂ひつゝこれを强行し今もなほ着々とし路線は伸びてゐる、重要路線には鐵道の補助として國營自動車を滿鐵に委託運營せしめ、この延長は一萬五千粁に達してゐる

航路　近代交通の寵兒たる航空事業は滿洲國が新しく誕生した國家であるだけに早くより着手され擴充されて來てゐる、即ち航空一切を運營する滿洲航空會社は建國後最初に創立された特殊會社であつて當時は航空路も一千粁に滿たなかつたが、現在では國內縱橫に延びる航空網は一萬粁に達し、五十五ヶ所の飛行場を有し、さらに日本內地および華北との間にも連絡され、近く開かれる日滿間直線コースによるときは新京東京間は僅に六時間以內で結ばれるのである

水運　內河水運の尤なるものとしては松花江、黑龍江、烏蘇里江の航運がある、その五千粁に及ぶ水路は政府の委託によつて滿鐵北滿江運局がこれに當り北滿交通の要をなしてゐる、日滿間連絡に或は外國との交通に滿洲國の外港に當る大連、清津、羅津の存在は滿洲國交通に至大の便益を寄與し特に從來多少閑却され勝ちであつた裏日本に於ける連絡航路は、最近日本側に於て日本海汽船會社の新設により劃期的改善が齎らされ同時に新京、羅京間鐵道のスピードアップにより、このルートの常用的價値は一段と向上した、また滿洲國獨自の港灣建設には特に意が注がれ、葫蘆島並に大東港の建設は產業開發促進上期待さるるところが大きい

通信　郵便事務は日本と同樣政府の直營するところで、その擴充は治外法權撤廢後目覺ましいものがある、特に爲替貯金業務は日本のそれと同樣に充實運營され日滿間爲替の如きは國內同樣の手續きを以て送受されてゐるのである電信、電話は日滿兩國條約に基いて創立された滿洲電信電話會社がその一切を管掌し、國內、國外との通信に從事してゐる、昨年の電報取扱數は四千五百萬通に上り、電話加入者は八萬七千を算し電信に於ては對中北支はもとより、對歐米と直接交信をなし、電話に於ても日滿間は直通してゐるまた同社の經營下にある放送局は現在十五局國內放送に大きな役割を演ずるほか、對外放送をも行ひ弘報宣傳、文化向上に役立つてゐる

產業五ケ年計畫　重點主義に移行

產業五ケ年計畫は三大國策のうちでも先づ首位に置かるべきものであつて滿洲國の建設はこの產業の建設を以て始めてその高潮に達したのである、治安工作が建國に先んじて或は建國後と雖も續行されこれと併行して交通建設、卽ち鐵道、道路、自動車或は航空路の開發が行はれたことは勿論見逃すことの出來ぬ建設の第一步であつたがこれに引續いて勃興したものは產業の開發である、顧みるに滿洲の產業たるや、その建國當時は全く原始產業的の狀態に置かれてゐたのであつて「農業國滿洲」と稱されたことを見ても明かである、事實滿鐵の經營する撫順炭礦以外には見るべき近代式產業は殆んどなく、滿洲大豆を對象とする油房が量的に優勢であつたに止まるのである、だが建國を轉機として滿洲產業界は一變した當時世界的不況の餘波を受けて不振を餘儀なくされてゐた日本產業資本は、この新天地への伸張を得難き好機と目してその進出が頻りに企圖されたのであつた、しかし當時の政府當局としては、この產業的處女圈が一般資本主義的市場となるに及んでは將來の產業秩序建設に當つて大なる障碍となることを豫期して、大同二年三月建國一周年の佳節をトし「滿洲國經濟建設綱要」を發表し、政治的、軍事的重要の產業は一切政府の許可の下に運營することを原則とし、しかも一社一業主義と概定されたのである、しかしこの建設綱要は所謂「綱要」に止まり、法文化されず、從つて施行細目もなかつたため、實際には幾多の難關に遭遇し、滿洲國は日本の產業資本の建設的進出を阻止するとの誤解をさへ生じたのであつただがこれは計畫的に建設せんとする爲めの一派生的事象に止まり現實的にはかなりスムースに建設の過程を經たものであつて、その後四圍の情勢の變化によつて時に積極的開發が要求されこれに對處して「重要產業統制法」が公布され、同時に產業開發五ケ年計畫が實行に移された康德四年迄に既に鐵、石炭、金、石油自動車、電力、鹽、曹達、林業、棉花、輕金屬その他各種の開發を擔當する各特殊會社が日滿資本の合流によつて創立運營されてゐたのであるとは云へこの當時迄の狀況は滿洲國を形ち造る爲めの觀念的建設時代であつて、未だ積極的建設、開發の域には達してゐなかつたと云ふことが出來るであらう、偶々康德四年（昭和十二年）勃發した日支事變とその支那事變への擴大は日本經濟をして準戰時體制より純戰時體制に急轉せしむると同時に必然的に滿洲國五ケ年計畫をも修正しその完成を急がしむることとなり開始早々の五ケ年計畫を大修正するほかさらに非常手段として日產の滿洲國移駐（卽ち滿洲重工業會社の誕生）が斷行されたのであつた、修正五ケ年計畫の數字的目標は（年產額千キロトン）

品目	目標
銑鐵	五、〇〇〇
鋼塊	三、五〇〇
鋼材	二、〇〇〇
石炭	三八、〇〇〇
石炭液化	二、四〇〇
パルプ	四〇〇
鹽	一、〇〇〇
採金	七千萬圓
電力	二十六萬キロ

その他自動車、飛行機、車輛等に重點が注がれ、さらに輕金屬、鉛、亞鉛、銅の生產、農產物の增產等に亙るものでその所要資金は六十億圓に達するのである、而して昨秋歐洲に第二次大戰が開始さるゝや日滿支を通じて所要物資の輸入にも變革あり、この現實的要請に基き產業五ケ年計畫も本年度よりは重點主義の方向を辿り他面資材人的資源の不足を克服しつゝ本計畫の完遂に邁進してゐるのである、なほこの滿洲國五ケ年計畫に參劃し生產部面を擔當しつゝある特殊會社を擧ぐれば次の如くである

滿洲石油（石油）同和自動車（自動車組立）滿洲棉花（棉花收買）滿洲採金（採金）滿洲鑛業開發（開發促進）滿洲鹽業（製鹽）奉天造兵所（兵器）滿洲計器（度量衡器）滿洲輕金屬（アルミニウム）滿洲林業（林業開發）滿洲合成燃料（石炭液化）滿洲鴨綠江水電（水力電氣建設）滿洲畜產（家畜）滿洲重工業開發（重工業投資）滿洲房產（住宅建築）滿洲油化工業（石炭液化）滿洲飛行機製造（飛行機）滿洲電氣化學工業（炭化石灰）滿洲硫安工業（硫安肥料）滿洲土地開發（土地開拓）滿洲自動車製造（自動車製造）昭和製鋼所（製鐵、製鋼）吉林人造石油（石炭液化）滿洲化學工業（硫安肥料）大同酒精（アルコール）滿洲電業（發電、配給）本溪湖煤鐵（銑鐵）滿洲曹達（曹達）熱河鑛山（金、鉛、銅）東邊道開發（鐵石炭）滿洲葉煙草（葉煙草加工）滿洲特殊製紙（再生紙）協和鐵山（鐵）滿洲柞蠶（柞蠶加工）

右の外に滿洲重工業の子會社として（上揭中にも子會社はある）滿洲鑛山、滿洲鉛鑛、滿洲マグネシウム、熱河鑛業、撫順セメント等の諸社がある

治安の完璧　共匪僅々三千

建國當時國內には數十萬の匪賊が蟠踞し各地に出沒して政治、建設の工作を阻んだが、皇軍の協力、國軍の精銳化、警察力の滲透につれて漸次肅清され、現に殘るは共產匪三千と稱され、僅かに山間地帶に蠢動するに過ぎない、國軍はたゞに國內の治安工作に當るのみでなく、昨夏ソ蒙軍が國境を侵犯せることに發端したノモンハン事件では、皇軍と協力して勇戰、偉大なる戰果を擧げてその實力を中外に示した、明年度よりは從來の募兵制を廢して徵兵制度に改めらるることになつたが、國兵制度の確立が滿洲國の治安維持に、建設に齎らす貢獻はいはずもがな建國精神の發揚の上に大なる金字塔を築くこととならう

商況　二日後場

各地株式市況

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	一
豆新	一	一
土木	[illegible]	一

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	一
鐘紡	[illegible]	一
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高（二十九日）

一三六八枚　一、〇〇〇、六四三、[illegible]

「支那事變と猶太人」本日休載

康德七年（黄）第八號　公示催告

高知市梅ケ辻町十七番地高井恒則方　申立人　藤宗總一

新京特別市永吉街參百二號　右代理人　吉田修

左記證券の所持人は康德七年五月十日午前十時迄に當法院に權利を屆出で且證券を提出すべく若し右期日迄に屆出を爲さざるときはその無效を宣告することあるべし

證券の表示（重要なる部分）

一、日本產業株式會社（舊商號）株券　十株券　一枚
一、額面　金五百圓
一、拂込額　金五百圓
一、株券番號　へ第二六五九一號
一、當初の株主名義人　大日本證券株式會社取締役　高木正作
一、發行年月日　昭和四年五月一日
一、發行代表者名義　日本產業株式會社取締役社長　鮎川義介
一、最終の所有名義人　藤宗總一

康德七年二月二十日

新京區法院　審判官　野口榮一郎

康德七年（黄）第五號　公示催告

盛岡市馬場小路拾八番地の二　申立人　田中館勝子

新京特別市永吉街三百二號　右代理人　吉田修

左記證券の所持人は康德七年五月十日午前十時迄に當法院に權利を屆出で且證券を提出すべく若し右期日迄に屆出を爲さざるときはその無效を宣告することあるべし

證券の表示（重要なる部分）

券面額	拂込額	株券番號	當初の株主名義人	發行年月日	發行代表者	最終の所有名義人	最終名義人取得年月日
五十圓	五十圓	い一七七八一	田中館勝子	康德五年 昭和十三年 九月一日	滿洲重工業開發株式會社 鮎川義介	田中館勝子	昭和十二年五月一日
同	同	い一七七八二	同	同	同	同	同
同	同	い一七七八三	同	同	同	同	同
同	同	い一七七八四	同	同	同	同	同
同	同	い一七七八五	同	同	同	同	同
同	同	い一七七八六	同	同	同	同	同
同	同	い一七七八七	同	同	同	同	同
同	同	い一七七八八	同	同	同	同	同
同	三十七圓五十錢	ほ一三五七二	同	同	同	同	同
同	同	ほ一三五七三	同	同	同	同	同
同	同	ほ一三五七四	同	同	同	同	同

康德七年二月二十日

新京區法院　審判官　野口榮一郎

康德七年（黄）第十號　公示催告

神戶市葺合區野崎通參丁目七番屋敷　申立人　岩永正雄

新京特別市永吉街三百二號　右代理人　吉田修

左記證券の所持人は康德七年五月十日午前十時迄に當法院に權利を屆出で且證券を提出すべく若し右期日迄に屆出を爲さざるときはその無效を宣告することあるべし

證券の表示（重要なる部分）

券面額	拂込額	株券番號	當初の株主名義人	發行年月日	發行代表者	最終の所有名義人	最終名義人取得年月日
五百圓	五百圓	ろ第六二六六三號	旭シルク株式會社代表取締役 小田萬藏	昭和九年八月廿日	日本產業株式會社取締役社長 鮎川義介	岩永正雄	昭和十三年一月廿二日
同	同	ろ第六二六六四號	同	同	同	同	同
同	同	ろ第六二六六五號	同	同	同	同	同
同	同	ろ第六二六六七號	同	同	同	同	同
同	同	へ第二三三三六號	高橋義雄	昭和四年五月一日	同	同	昭和十三年三月一日
同	同	へ第四二四九〇號	山川庄太郎	同	同	同	同

康德七年二月二十日

新京區法院　審判官　野口榮一郎

康德七年（黄）第四號　公示催告

新潟縣北蒲原郡加治村大字高山寺貳百貳拾九番地　申立人　松田岩松

新京特別市永吉街參百貳號　右代理人　吉田修

左記證券の所持人は康德七年五月十日午前十時迄に當法院に權利を屆出で且證券を提出すべく若し右期日迄に屆出を爲さざるときはその無效を宣告することあるべし

一、滿洲重工業開發株式會社株券
證書の重要なる表示　十株券　一枚　一株券　六枚
證書の表示は左表の如し

券面額	拂込額	株券番號	當初の株主名義人	發行年月日	發行代表者	最終の所有名義人	最終名義人取得年月日
五百圓	五百圓	ろ二六八六四	松田岩松	康德五年 昭和十三年 九月一日	滿洲重工業開發株式會社總裁 鮎川義介	松田岩松	昭和十二年五月一日
五十圓	五十圓	い三〇八八一	同	同	同	同	同
同	同	い三〇八八二	同	同	同	同	同
同	同	い三〇八八三	同	同	同	同	同
同	同	い三〇八八四	同	同	同	同	同
同	同	い三〇八八五	同	同	同	同	同
同	同	い三〇八八六	同	同	同	同	同

康德七年二月十六日

新京區法院　審判官　野口榮一郎

家庭

協和懇談會

▼……警察の民衆化といふことが言はれますがこれは重大な意義を持つものです、警察の仕事といふものは皆さんも御存じのやうに國内の治安を守り民衆保護の重責に任ずるものであり、結局皆さんといふ民衆を對象としての警察なのですから警察と民衆が離反したり對立したりすることは由々しい大事で犯罪捜査などに付てよくこの間の消息を有辯に物語るものがあります、特に滿洲國のやうに風土、習慣、人情を異にした土地に於ては警察と民衆とがぴつたり融合してをらねば警察の本來の使命は完全に遂行することが出來ません

▼……そこで昨年一月に警民懇談會といふものを組織して兩者の意思の疏通を圖つたのですが更に同年十月に名稱も協和懇談會となつて、警察、協和會、市公署、町會役員が參集の上意見の交換を行ふことになつたのですが色々な事情でこの懇談會はまだ開かれてをりませんが、民衆側から町會役員を通じて從前通り開催を要望されてをりますから近く具體化されることでせう、この際希望したいことは、單なる懇談會の爲の懇談會でなく、眞の警察と民衆の接觸といふことを目的とした有效なものであることです。

婦人の七癖

▼良人や里の自慢をする癖
▼よくしやべる癖
▼人の話を立聞する癖
▼電車や湯屋の人ごみで人がちよつとさはつてもこはい顔をする癖
▼小ざかしく出しやばる癖
▼氣を廻す癖
▼自分の前を他の婦人が通ると頭の先から足の裏まで詮索する癖
▼買はぬのに賣物やを捻くり廻して嫌はれる癖
▼叱られて先づ兎や角と口答へして嫌はれる癖
▼襟をチヨツ〳〵といぢる癖

建國前の滿洲を草分けに訊く（上）

康德七年三月一日、滿洲國帝室はこゝに[illegible]々たる朝暾の裡に建國八周年記念の佳節を迎へさせられ、帝政の礎いよいよ固く、赫々たる東亞新秩序建設への逞しき胎動は瞬時も熄むことなく特に到來せんとする陽春の息吹きとともに脈々たるものがあるが、この日國を擧げての慶祝繪卷は隨所に繰展げられ、國民の歡呼唱和の聲は躍進滿洲國の軒昂たる意氣を遺憾なく發揮した 記者は建國以前より來滿して當時の模様を熟知する民間草分け株の諸名士を訪問し、建國の思ひ出を敲いたが、いづれも往時を回想し感慨無量の面持で感激を左の如く語つた

禮服の代用に支那服を着用
執政就任日の想ひ出

穴澤喜壯次氏　樺太商店主

執政就任式の當日は珍らしく朝から牡丹雪が降り出して巷々は白雪で淨化されたかのやうだつた、當時は今と違つて大きな建物もなく、以前の道尹衙門（道尹公署）で就任式が行はれた、本庄司令官、内田滿鐵總裁の時代で、列席者もさう大して多くはなかつたやうだが、それでも建國の理想に燃え立つ人々ばかりで烈々たる意氣をもつて集つたわけです 私の友人などはモーニングがなくて已むなく私の支那服を着て列席した、と云ふエピソードさへ生んだ位だつたが、その熱意はすさまじいものでした

建物なども既設のものが殆んどなかつたので、今の協和會首都本部が官銀號、その隣が立法院、元のロシア領事館が司法部大經路の陸軍病院の邊りが確か軍政部だつたと云ふ具合で、ちよつとした建物にはみな看板をかけそこで仕事をやつたものだし、旅館もなかつた關係から鄭總理の息子さんで現奉天市長の鄭禹さんや當時の執政府秘書の萬縄栻さんやその他公用を仰付かつた人達がよく私の家に泊つたものだつたそんな具合だからその頃の日本人も滿洲事變前より幾らも多くなくて二萬位だつたと思ふ

あれから帝政の實施があり治外法權の撤廢があり、治安も行政も年一年と整備されて光輝燦然たる現在の國都新京にまで發展した、偉い人では甘粕さんや結城開拓總局長など引續いて殘つてゐる人もあるが、大部分の人はちりぢりになつたやうだ、何分にも私の來たのは明治四十二年だつたから恐ろしく古い方です、今の人々には精神的には多少考へさせられるところもあるが、物質的には大した發展を遂げたわけです、ともあれ建國八周年の佳節を迎へてどれもこれも感慨無量のものばかりです

吉野町邊は沼地
寬城子事件當時を語る

在鄉軍人會新京聯合分會副會長　岩坂李三郎氏

私は日露戰役に參加し、軍艦八潮に乘込んだもんだが旅順港外で不幸にも敵の敷設水雷に觸れて爆沈し、まあ生き殘つたと云ふ一人なんですが、何しろ明治四十一年に長春に來てますから兎に角古い話ですが當時は不逞の徒が盛んに横行したもんで警官でも夜になると着物に地下足袋と云ふいでたちでした

恰度今の吉野町あたりはひどい沼地で東本願寺附近の土で埋め立てをやつたが建物と云へば現在の中央通署とその向ひの郵政局ぐらゐのもので、高所から見渡すとまるで海の中の島と云つた珍風景だつた、何もかもが珍しく、先頃燒けたが記念公會堂前の道端の樹に電燈を點けた頃は支那人が生れて初めて見るものだつただけに物珍しげに見上げる者の中には登つて煙草の火をつけようとした者などあつたと云ふが笑話ではなく、ほんたうの話だから面白いでせう、例の寬城子事件の時は全日本居留民が文字通り一致團結實に涙ぐましい辛酸を嘗めたものです

お互に誰も彼もが小銃片手に悲壯な決意を固め、ちよつと習つたばかりで山砲をぶつ放したりした私なども妻や子供にこれが最後とばかりに別れを告げ、家に閉ぢ込めて外から錠を下し「いざと云ふ時は日本人らしく從容として死ね、決して外へ出たり、とり亂したりして見苦しい死に方をするな」と言ひ遺して公會堂へかけつけた、南嶺の戰鬪狀況も次々に入るし全く火のつく思ひだつた、やつと落附いて、犧牲者の後片づけの際には「お前のお父さんはホラこゝに頭に敵の彈が當つて……」と涙を流しつゝ子供に示してゐる母親などもあつて……（感極まつたのか話しつゝ涙ぐみ、話は暫し杜切れる、こゝで話題を轉じて）そのほかとても言ひ盡されぬ程色んなことがありました、私は政治のことはよく知らないが、今日の滿洲國をあらしめた建國當時の政治的、經濟的方面には直接參畫したわけではなく、當時の所謂歷史的大轉換の模様を木戸錢なしで見物させて貰つたやうなものです

とにかく紀元二千六百年の紀元節を迎へて間もなく今日の建國八周年記念日を迎へたことは友邦日本とともに東亞新秩序の建設に邁進する滿洲國にとつて一入意義深いものがあると信じます、建國當時のあの感激を忘れず、官民一致お互に滿洲國に埋骨するの覺悟があつて欲しいものと思ひます

華美は避け"小ざつぱり"と
婦人の身嗜心得

時節柄華美な事は遠慮しなければなりませんが、垢ぬけのした小ざつぱりとした身づくろひをするためには細かい女らしい心遣ひで致し度いと思ひます

襟元で内側に卷かれた髪型が、久しい間行はれてゐますので、今度はどんな髪型が結ばれるかと誰しも考へる事ですが、流行も何よりも先づ御自分に似合ふ事、これが一番大切な事です

原則としては面長な顔は頭の生際の近くでウエーブかやカールの起伏があるのがよろしく、丸顔の方になるべく離れた部分の方がお似合の様です。身なりをとゝのへる時、とかく鏡と向合つた正面のことばかり考へ勝ちなものですが、殊に側面は目につき易いところですから耳や襟あしにむだ毛のない様、汚れてゐません様、清潔にみづくろひしたいものです

蕗の苔

▽▽▽ふきのとうの香を戴くには、生のまゝ廻りの葉の二三枚をとつて鹽水で洗ひ、布巾で水氣を拭つて細かく刻んだのを、お味噌汁に入れても

▽▽▽煮魚の煮立てにかけてもポタージュのみにしたのも、春らしいものです、又一度茹でこぼして、にがみをぬいたのをスープを濾さるだけ入れ、中火にかけ齒まで軟かくなる程煮て鹽と胡椒とで薄味をつけたのも美味しいです、此の中へ小粒の生椎茸を一緒に煮込むと一層味をまします、辨當やお茶漬にあふき味噌は白胡麻大匙一杯を上手に炒つて細くすり、赤味噌大匙山三杯をすりまぜて、鍋にとり、砂糖大匙一杯半とお湯か水を一合程さし、中火で混ぜながら、ぼた〳〵位に煮詰めて、ふきの苔二合程を一たん茹でて水氣を切り細くきざんだのを加へて四、五分煮て火をとめます 魚の鹽燒や照燒に肉類の附合せにもよいものです

お料理献立

鰯と林檎のサンドヰッチ

材料（五人前）
鰯　大五尾
砂糖　大匙二杯
林檎　一個
バター　大匙山二杯
サラダ菜　一株
胡麻油　少々
鹽　少々
食パン　二斤半
玉葱　小一個

鰯は炒めて、パンにサラダ菜を載せ、マヨネーズをかけた中に挾みます、林檎は薄切りとしバターを塗つてパンに挾み、蜜柑汁をかけます

鯨の佃煮

四角に切つた鯨肉と、薄切りにした根生姜に醤油をたつぷり入れて汁がなくなる迄煮ます、これに蕪漬をたつぷり入れてもいゝでせう

時節柄これは名案
重寶ですから一度お試しを

▲毛糸の編棒（二本棒）の玉はよく取れるものですが子供が學校で用ひるゴム消の小さくなつた不用品に穴をあけて棒の先につけますと編目をはづさなくて大變結構です

▲洋裝の御婦人の召してらつしやる絹靴下をおつくろひになる時は色の似かよつた糸はなか〳〵ありませんが、廢品になつた同色の靴下の糸を拔き取つてつくろひますと少しも目立ちません、おためし下さい

▲應接間や書齋の籐イスの「足ゴム」はよくすり切れてしまひますが昨今の樣なゴム製品の高い時には買ひ求めるのに大變です、ところでどこの御家庭でも毛糸の殘りはありませうからそれを利用して二本どりコマ編みで足に合せて作り、これをはかせますとしばらく持ちます、これですと疊にきずをつける樣な事はなく體裁も宜しう御ざいます

素人療法

子宮病の方はマタタビを煎じてお飲み下さい、又風呂にこれを入れると冷え込みなどに効きます、關節を病む人は黒蛇のぬけがらを黒燒にしてお飲み下さい、すばらしい効き目があります

▼脚本部員募る　新興東京でも三月十日までに左記の人員を募集、脚本部員（十名）助監督（十名）美術部員（若干名）

三月の暦

永い冬眠から醒めると滿洲の春は急ピッチで迫つてくる、三月に入るともう春だ 堅く閉ざされた大地の雪はとけ、その下から逞しい生長を想はせる春の息吹きがよみがへつてくる、灰色の冬を送つた人々は青春の泉を汲む喜びに浸るのである

三月（大）朔生、寒春

○氣節
驚蟄　六日午前二時二十四分
春分　二十一日午前三時二十四分

○月相
下弦　一日午前十一時三十五分
朔　九日午前十一時二十三分
上弦　十七日午後零時二十五分
望　二十四日午前四時三十三分
下弦　三十一日午前一時二十分

▼一日　建國節　建國滿八年の榮ある建國節を祝して全滿一齊に莊嚴な慶祝式典が擧げられ、ラヂオ放送、行進、兒童大會、慶祝の夕等慶祝色一色に彩られる

▼三日　上巳節句（雛祭）

▼六日　地久節、母の日　時局に鑑みて宮中の御祝宴は御取止めの御模様であるが國母陛下の御聖德を仰ぎ各女學校ではそれぞれお祝ひの催があり、母の日も亦陛下の御母性愛を讃へ全母性の愛を感謝する催である

▼十日　陸軍記念日　紀元二千六百年の一入意義深き第三十五回陸軍記念日を迎へ全滿各地に式典、慰靈祭、武道會、講演會、映畫會等催されるが、各戸とも日滿兩國旗を揭揚し正午サイレン或は汽笛の合圖によつて全國民は一分間の默禱を捧げる

▼十五日　春丁孔子祭　孔子の遺德を讃へる春の祭で全滿支の孔子廟で莊重に執行される、新京では南關の文廟に於て皇帝陛下御名代をはじめ日滿顯官多數參列のうへ嚴肅に行はれ全市は慶祝氣分にあふれる

▼十八日　彼岸入り　彼岸は涅槃の世界のことで、この彼岸に到達するためにこの日より一週間佛道精進をするのである、各佛教寺院では彼岸會、讃佛會等を催し、佛徒は彼岸參りをする

▼廿一日　春季皇靈祭　彼岸の中日を選び、宮中におかせられては皇靈殿、神殿に聖上御親ら天神地祇及び歴代祖宗の皇靈を御親祭あらせられる

▼廿四日　復活祭　キリストの復活を記念して催すキリスト教の祭でイースター（英名）とも呼ぶ、クリスマスと並んで最も喜ばしき祝祭として世界中の舊教新教共にこれを守る

新星太田順子さん

昨年夏松竹京都新入社の太田順子、役がつき出したのは良いがそれが妙に腰元ばかり「粗忽評判記」で腰元如月「祝言太閤記」で腰元彌生「あなたと大學」では腰元　月とその名前さへ十二ヶ月の呼名に符合してゐる御丁寧さ、さて「祝言太閤記」ではその美しさに國都ファンの目を見張らしむるものがあつたが遂に芽出たくも陽春三月の大作「美女櫻」に抜擢され勇ましやチャンバラさへ展開すると言ふ、幸福娘太田順子の春姿どうぞよろしく【寫眞】

"演員さんの癖づくし"

無くて七癖、スターの癖はさてどんなものが飛び出すか、癖と言つても色々あつて、お金を貯める癖や人に叱言ばかり言ふ癖は面白くないが、無暗と頭をかく癖や、鼻くそ丸めてはじく癖なんてのはくせづくしにもある様に良く落語種に使はれる、そこで滿映の演員さんは？

李香蘭は妙な質　派手な人を崇拜

人氣稼業は宣傳第一

先づなんと言つても筆頭は我等の蘭ちやん李香蘭で、先づ第一に此の人の惡い癖は日本人とばかり遊びたがる癖でもつとも此の女優は此の癖の爲にスターに祭り上げられたのだから當人はそれで本望かも知れないが滿人であり乍ら滿人と遊ばんと言ふのは一寸どうかと思はれる、それからもつと惡いのは田舎の女の樣に日本の一寸名の知られた映畫界、文壇、歌謠界の連中の前へ行くと無闇矢鱈と崇拜してしまふ事だ

季燕芬　は最初から監督さん達から目をかけられてゐたが何か言はれるとブーッとふくれるので最初はあまり使はれなかつた而し最近はその面貌を變じて一轉、大又は『情海航程』の名を分借りずとも古來東西を分たず女性の通弊であるから之は又止むを得ない事だが、そんな所から利口過ぎるとかなんとか言はれてくるのであらう、利口も過ぎるとなんとやらである、李香蘭と並び稱される

ダイヤモンドや虚名に憧れるのは敢て『金色夜叉』の諺通屋になつて來た、多少は日本語は解るのだが自分では一切知らんふりをしてゐる、都合の惡い時は尚更で之を知らない人がわからないだらうと思つてうつかり惡口を言はうものならとんでもない事になる忽ち昔の癖が出てふくれてしまふ事必定である、北京娘の癖を書き出して癖から離れ

洋行者　白玫は演員切つての人望家あまり癖はないとやら個性の強烈な明日の名女優である、容貌の美しさでは滿映隨一の孟虹は支那武術の達人、うつかり口説かうものならエイッヤッとばかりに投げられてしまふと云ふ大變なもの、日本歸りのなので高くなつた、一寸日劇で覗いたばかりなのに尖端的な東京風のお化粧の神髄を掴んでしまつてお化粧術にかけては滿映隨一、而し又藝にかけてはこれが下手な方のNO・ワンで監督はN・Gが出るので怖れをなしてゐる、綺麗なだけに全く惜しいみたいである　お鼻か一段と

無軌道音樂家

てしまつたが舞台と來ると上は天才的な音樂家でメクラ滅法の感で以てヴァイオリン、ギター、マンドリン胡弓となんでも彈きこなすしまひには足の方で彈き出すと云ふからコワイやうなものだ

王麗君　は聲は良いが歌を歌はせると調子が狂つてくる、李鶴はインテリ、

劉恩甲　は小泉嘉助と言つた所、日常自分でも努めて滑稽な事をやらうとする傾がある、此の先生は城内を

「鐵血慧心」でデパートガールになつた姚鶯はお面はまづいが素直な娘、鄭曉君はおとなしい一方、手くらみ握られても默つてゐるとか、もつとも握つた事かないから之は保證の限りではない

男に移るとデブの名三枚目

夫婦役は困る

撮影終つても芝居續行

ところで滿映の演員さんは役の上で戀人同士の役をやらせると實際の上でもそれを實演したがる癖があるさうで役の上と實際とを混同

一番惡　してしまふことは、夫婦役をやらせた後かく默つて見てゐると、とんだ濡れ場を演じ兼ねない

滿人間　の人氣を獨占して時折りフラリ〳〵と慢歩してゐる、徐聰は人も良いし藝もうまい、色男役の隋尹林は眞面目な男で英語の達人、「東遊記」のノッポ張書達は典型的な滿人氣質の持主で呑氣で不精で朗らかである

ゐる杜撰は昨年暮から滿映へ姿を現はさず、青島の劇壇に招かれて滿映さんより給料が良いので歸つて來ないらしく、滿映では二月以上も缺勤してゐるのでそろ〳〵處分問題が持上つてゐる、今度の増給を知るや知らずや利に走つたとは言ひ乍ら一部からは杜撰が滿映を退く事を惜しんでゐる

さうである、もつとも之は日本映畫の初期の頃もさうであつたし、外國でも此の例は澤山あることで追々彼等のレヴェルが高まると共に改善される筈である、勿論風紀が惡ければ即座に處分される が現場の證據が上らぬ以上は中々難かしいらしい演員同士の結婚は既に二組半あり、此の半の謂はれは、あるカップルが、出來てしまつたので誠にしようとするとそんなら結婚さして興れと言ひ出した

一方だけ身を退かせて結婚させた所がナンと之が第二夫人だつと言ふのである、呆れてその非を詰ると男の方は酒鮭としたもので、好きで結婚したものが何故惡い、第一夫人は家に歸してあるではないかと答へたさうである、大體彼等の觀念では第一夫人は性的意味より家を守る爲にめとるもので性的な對象はモッパラ第二夫人に求めるのださうである、そこで某氏か、第一夫人と言ふものは、人生最大の歡びにも遠く、此奴一

番割が惡いわいと憮然として言ふ話が殘つてゐる

ヤチイモと"鐵の都"

昔は濃艶な妖婦役を賣り物に今では花の盛りを匆體なや老け役に廻つてゐる衣笠淳子さんと『鍔鳴浪人』で南京坊主王大源に扮した日活京都の三枚目大崎史郎君が日活文化映畫『滿洲鐵の都』撮影の爲目下滯京してゐます、寫眞上は鞍山ロケ中衣笠老女がヤチイモを買つてゐる所を史郎君が一寸失敬したもの、下は鞍山ロケのスナップ右の村長然とした好々爺は大崎君、その隣りが衣笠のお婆あちやん

大船から珍客二人

森の青葉の"純情二重奏"コムビ　齋藤良輔 萬城目正　仲良く入京

推薦映畫愛馬行進譜『巍に祈る』製作の爲松竹大船では佐々木康監督以下約二十名が去る九日以來北京を中心として開封その他に現地ロケ中であつたが一行と同行した同映畫の脚本執筆者齋藤良輔、音樂擔當者で花も嵐も踏み越えての『愛染かつら』哀調メロデーで一世を風靡した萬城目正の御兩人が廿八日午後二時頃ひよつこり長春座に姿を現はした、最近の二人のコンビになるのはかの『森の青葉の蔭に來て』の『純情二重奏』があるが二人はロケの一行と中途で別れ二十四日國都入京

直ちに哈爾濱を廻つて二十八日再び入京、一ヶ月ぶりで懐かしの大船映畫の匂をかぎに長春座に現はれたものである、滿洲へ來た目的はと問ふと大船が二千六百年奉祝映畫コンクールに出品する大船オールスターの豪華作品『女性大行進』に一部滿洲を舞臺とする必要上、此の映畫の脚本、作曲擔當の兩氏が仲良く連れ立つて來たもので

『大兒方は女性ファンにばかり受ける映畫を作つてゐるからさぞかし女にもてるであらう實に羨しき次第ではないか』と羨望すれば齋藤クン『さにあらず我等は情けなきかな、かゝる美男子なれど人氣は皆スターに奪はれる迫、哀しからずや』

『萬城目ウヂは、今ニヤニヤしてをれど、さぞかし艶聞に富みたらん、又大兒は愛染かつらにて何程を儲けたりや』

『こは又卑しき事を申される御人かな、先づ程々と言ふ所なり』

『されば女の方は如何なりや、若水の絹ちやんにはお内緒にする程に、そつと白狀致されたし』

『之もまづ〳〵程々と申す所なり、御推察にまかせん』

傍で大船時代の同僚現滿映の森信監督、脚本の岡齊兩氏がニヤニヤ笑つてゐる、之から四人で揃つて城内へ行つてお別れに御飯でも食つて滿服や毛皮を土産に買つて遠來の御兩人は慌しくその夜離京する事になつてゐる【寫眞は齋藤良輔(右)と萬城目正のご兩人】

音樂と一市民

今泉弘

一日一題

▼…新京市民として音樂院を持つてる事は誰れしも誇りとしたい事だと思ふ、勝れた指揮者、多數の有能なる演奏者を有する公法人としての大國體だし誇りと思へばこそ

音樂愛好者の一市民として音樂院に無理も申し度くなる。理由の如何を問はず放送局と握手された事は當事者間の感情問題とか事のイキサツは計京に入れず結果論として樂しい事だ、此の嬉しい事

柄が今一日早かりせば音樂院がそれだけラヂオを通じて市民に親しまれたらうに惜しい事よ。武藤弘報處長御多忙で調停役に早く出られなかつたかな。然し過去は過去。三月早々奉天に、大連に音樂院か「新京音樂院」の名で公開演奏會開催の

市民のためにまた國都の名にかけても。

▼…二月十日の西假の催し、蓋し音樂界の豪華版大同演奏、迫力強し専門家の言を借りるならば音が合はぬと云ふ事もあり得る。然しそれはそれ、これはこれ、新京中の吹奏樂團總が一堂に會し日本人的感激のもと、渾然一體となつた姿は聞く市

民として微笑ましき限り殊に關東軍の吹奏樂團が市民の前に印象深い初演奏をして下さつた事は深謝此の事。

▼…本計畫立案者の勞苦を多とする。冀くんば年中行事にして欲しい。音樂は政治なり、政治は音樂なり此れは武藤弘報處長の名言だつたが味ふべき言葉だ。

由、可愛い子供の初旅たる御成功を祈る。新京

切に御成功を祈る。

風車

黒星　廿七日の午前より荒牧組の「如花春一」は白玫主演、ミス哈爾濱の陶慈心助演で楊家電話のシーンよりクランクに入つた、荒牧氏は最初のメガホンなので大した張り切りぶりであつたが準備萬端整ひいざクランク開始となつて荒牧監督一聲高く「スタート」と叫んだものである、その瞬間「甚麼？」（なんですか）」とミス哈爾濱が聲を擧げた、荒牧監督怪訝さうな顔で？と目をパチクリさしたさうだか、之は「スタート」を「スター陶」と聞き違へたミス哈爾濱の黒星と判つて荒牧監督腹も立てられず微苦笑

スタヂオだより

▼松竹「維新子守唄」配役　松竹京都星哲六監督の「維新子守唄」は桝谷悦郎撮影、左の配役で着手した

お夏（伏見信子）お松（御さく子）お清（瀧見すが子）お菊（花岡菊子）お留（成田光枝）藤妓千代八（入見芳子）板場（富本民平）按摩久之市（石原須磨男）浪人新吾（尾上榮五郎）浪人水上（天野双一）浪人田中（鹿島英二郎）酒井若狭守（海江田讓二）寺田（廣田昴）奥方おゆみ（光川京子）

▼新興で「花咲爺」新興京都ではお伽噺映畫「花咲爺」民謠映畫シリーズ第一篇「安來節」を五月末までに製作と決定

觀客席　投稿歡迎

▽この問題を滿映の配給部長さんにお聞きしたいのですが新京は勿論の事ですが滿洲へはアメリカ映畫を輸入しない方針なのでせうか、私なぞは昨年十二月に新京へ來たのですが來京當時洋畫の充分に見られないのが何か物足りなくて仕樣がなかつたのですが近頃はやつと馴れました

▽それは何故でせうか、講洲へは日本映畫も歐洲映畫も輸入されて私達は映畫を見せてもらつてゐますが然しこれらの映畫があながち低級な映畫でもミーちやん、ハーちやん向きの拙劣興味本位な映畫でもないので寧ろ日本映畫なぞの質的向上は目覺しいものです、歐洲映畫も申すに及ばず、獨逸物が多い、滿映直輸入の優秀作を見せてくれてゐることに最近の『最後の一兵まで』なぞは湿しい軍事映畫で心愉しい作品であつた

▽から云ふ例を擧げてゐる通り日本、歐洲映畫は藝術的作品が多い事は周知の通りだが、アメリカ映畫も兩映畫以外の良い部分を多分に持つてゐる事は映畫統制會社たる滿映自身がよくおわかりの事と思ふ、そして一日も早くアメリカ映畫輸入を早からしめん事を祈つてゐる（智子）

ラヂオ　RADIO

けふの番組

【一日（金曜日）M・T・O・Y 新京放送局】

朝　建國節・興亞奉公日

七、〇〇（東京）朝禮の時間（一）君ケ代、（二）宮城遙拜、（三）講話「日露戰役を偲び興亞奉公日を語る」拓務大臣、陸軍大將小磯國昭

七、三〇（新京）ニュース

七、五五（新京）（レコード）吹奏樂と滿洲國樂と管〇樂（一）吹奏樂（イ）滿洲國歌行進曲（ロ）協和行進曲　日本ビクター吹奏樂團（二）滿洲國樂（一）香篆曲（二）一枝梅　自然藝術會（三）管絃樂「皇帝行進曲」（ワーグナー作曲）ウイーン・フイルハーモニック管絃樂團（指揮）

八、二〇（新京）氣象通報

九、〇五（東京）經濟市況

九、三〇（新京）建國節式典實況＝新京忠靈塔より中繼＝　擔當アナウンサー　渡邊仁三　アルヴイン

一〇、〇〇（新京）經濟市況

一〇、二〇（新京）講演「八紘一宇の建國精神」滿洲帝國協和會首都本部副本部長、陸軍少將金子定一

一〇、五〇（大連）新日本音樂（一）日滿兩國々歌齊唱（二）皇居並に帝宮遙拜（三）建國の英靈に對し默禱（四）祝辭（五）日滿兩國萬歳三唱　一、歡び（宮城道雄作曲）（イ）小鳥の歌（ロ）都の春（山瀬松濤作曲）滿洲隣大和樂部員（八八）高

晝

一一、四〇（東京）經濟市況

一一、五九（東京）時報

正午（新京）默禱

〇、〇一（新京）滿洲雅樂滿洲國樂社（一）朝天子（二）慶神歌（三）千首佛（四）天尊號（五）百鳥朝風

〇、三〇（東・新）ニュース

一、〇五（東京）經濟市況

一、一〇（新京）詩吟＝山本霞園作詩＝田中浩（一）滿洲國（二）新京（三）開樂

一、二〇（大連）ハーモニカ獨奏山路晴夫（一）ハーモニカは謳ふ（二）森の囁き（三）白蘭の歌（四）南の國への幻想（五）國旗よ永久なれ（六）ラ・パロマ

一、四〇（奉天）琵琶「嗚呼大德參事官」

二、〇〇（哈爾濱）管絃樂

三、二〇（東京）經濟市況

三、二九（新京）國內アナウンス

北米西部向海外放送

三、三〇（新京）一、アナウンス　二、管絃樂　新京交響絃團　指揮　大塚淳

山灃佐他（箏）大成千鶴子（三絃）久保田芳江他

一、圓舞曲「皇帝」J・シュトラウス作曲　二、序曲「詩人と農夫」ズッペ作曲

五、三〇（新京）管絃樂（レコード）「交響曲」第四十番ト短調（モーツァルト作曲）ロンドンフイルハーモニック管絃樂團（指揮）ビーチャム　第一樂章「アレグロ・モルト」第二樂章「アンダンテ」第三樂章「メヌエット・アレグレット」第四章「アレグロ・アッサイ」

夜

六、〇〇（東京）子供の時間「今日は一の日」北村壽夫作　服部昭二他（合唱）東京コドモ唱歌隊（伴奏）東京放送管絃樂團（編曲並指揮）仁木他喜雄

六、二〇（東京）コドモの新聞

六、二五（新京）座談會「建國當時を偲ぶ」外務局次長　田代重德　滿洲製粉聯合會專務理事　奧平廣敏　新京日日新聞社主幹　十河榮忠　新京商工公會常務理事　孫化南　滿洲電氣土木會社支配人　瀧谷保　司會新京銀行頭取　島名福十郎

七、〇〇（東・新）ニュース、告知事項番組

七、三〇（新京）記念講演「滿洲帝國建國記念日に際して」國務總理大臣　張景惠

七、四〇（東京）講演＝日比谷公會堂滿洲建國八周年記念祝典會場より中繼＝一、「滿洲建國八周年記念日を迎へて」內閣總理大臣海軍大將米內光政　二、「滿洲建國八周年記念日に當りて」陸軍省情報部長陸軍砲兵中佐松村秀逸　通譯　松本益雄

八、一〇（新京）吹奏樂＝對日＝關東軍々樂隊　指揮隊長　田村明一　一、前奏曲　祝慶　陸軍軍樂隊作曲　二、圓舞曲　舞踏會への招待　ウエーバー作曲　三、序曲　黄金の冠　カーン作曲　四、協和行進曲　滿洲帝

八、三五（東京）詩吟物語「日本の振袖」木村毅作　物語瀧澤修　詩吟伊藤昇四郎

九、一〇（東京）時事解說「ソヴイエート最近の動きを中心とした歐洲の情勢」益田豐彥

九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組

一〇、三〇（新京）今日のニュース

一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

今日は一の日

童話劇　子供の時間

北村壽夫作

【第一景】今日は興亞奉公日でもあり滿洲國の建國記念日にも當る日なので私たちにとつて本當に意義深い日ですね、今日は一の日、この日から私達は一層がつちり組んで興る滿洲に大陸に、私達の意氣を示しませう

創作

曉霧（六）

櫻井辰雄

翌日、三時頃に小坂の柩は火葬場に向つた。賣店を利江に頼んで、それを見送つた辰吉は、その夜、店を仕舞つてから寮の前の公園へ出た。なんの意圖があつてのことでもなかつたが、辰吉の頭は亂れてゐた。

公園の彼方の闇に斷りたつたやうな煙突の影が、すつくと立上り、その闇のしじまの中を豆粒のやうな灯が點々として浮んでゐる。

結局、一人の人間の生命なんてやつは、簡單に言へば運命とかいふものによつて生涯あやつられてしまふんだ。さうするつていふと俺も通俗味たつぷりな所謂運命論者つて譯かな。だがこれが俺の論理か、と辰吉は溜息を吐いた。もし、これが本當の俺のすべての論理であるとしたならば、俺といふ人間はなんといふ單純性を帶びた人間なのであらう。さうしたもや〳〵とした悩みが、また頭を擡げ始めてきたが、辰吉はそれをどうすることもできないやうな、やり場のないものを感じた。するとしばらくして、人間が自己の本質といふものを突きとめ得た時の氣持はどんなものであらうか、といふ考へが湧いてきた。しかし、そんなことが果して現實になんの意義を有してゐるのかといふ疑惑にぶつかると、急に苦々しく思はれてきて、愚劣だ、と辰吉は喉の奥で呟いた。そして、現在の心境が、たとへどうであらうと、自分は自分で自分の運命に身を任せるより他ないんだ、といふやうな自嘲めいた冷笑が、口許を掠つた。

辰吉は、案外こんな風な自意識によつて自分が滿足できたことを、其の瞬間に於いて喜んだ。が、次の瞬間には、もう持前の妥協性を嫌ふ辰吉の性質が鞭のやうに自己を批判しはじめてきて、自分が極めて安價な卑屈な滿足を充してゐることを知つて、割切れない模索を續ける無力な腦髓をずる〳〵引きずり出し、路傍の石へでも叩きつけて見たいやうな荒々しい衝動を覺えた。

さうした限りのない心理の波紋は益す擴大するばかりで、到底、鎭まりさうもなかつた。辰吉は先刻から、ぼく〳〵と公園の白樺の林に挾まれた小徑を、彼方此方と見當もつけずに歩いてゐたが、けじめのつかない心の動揺にすつかり疲れ果てゝ、池の端へ出ると其處のベンチへ腰を下した。するどい懊惱はさうしてゐるうちにも容赦なく辰吉を焦だたしめたが、それでも暫くすると、どうやら落着けてきて、自分はあまりにも芝居巧者でありはしなかつたか、そして、道化役者である己れの芝居を一人で手をたゝいて囃してゐたに過ぎないんだ、なんといふ愚劣な觀客の一人であつたのであらうか、等といふ觀念が次第に高まつてきて、それら諸相の概念が一番現在の心境に當て嵌つてゐるやうに思はれ、始めて體内に蠢いてゐた何物かの疑惧の翳を掴み得たやうな寛ぎを感じ、漠然とした快よさを意識した。

ぎしぎしと鳴る凍てついた殘雪を踏んで歸ると、すでに鹽澤も姉も寢んだらしく、部屋の灯りは消えてゐた。洗面器の中へタオルを投げこんで、配膳室の横の風呂場へ行くと、一番最後に這入る寮母や滿人達ももう這入つてしまつた後で、うす濁つた湯にはぶかぶかと石鹸垢が浮いてゐた。少い湯の中へ體を寢かせて、ぬるい餌ひずるやうな湯の肌觸りを、辰吉は目を閉ぢたまま感じてゐた。

十二月の末、炊事場の鄭は嫁をもらつた。結婚式のあつた日、姉は招かれた料理店へ豆タクで出掛けて行つた。

その翌日から鄭の嫁は炊事場で働き始めた。白粉氣のない、なか〳〵良く働く女だ、と辰吉は思つた。流石に嬉しさを包みきれない樣子で、姉は旣に仕事を敎へたり、冷藏庫を洗つたりしていそ〳〵とした働き振りを見せた。

一月に入つてから、高木も荻原も入隊したといふ賣木の手紙がきた。高木は支那部隊だつた。辰吉はその返事を賣店の閑をみながら一日かゝつて書いた。だがその内容は殆んど、最近の自分の心境を述べてゐた。十日ばかり經つてから長い賣木からの手紙がきて、それには—

……人間は人間であるがために、悩みといふものを生れながらにして植ゑつけられてゐる。しかし君の持つ悩みは、あまりにも深刻であり、酷烈である。弱い僕などにもし君のやうな悩みが掩ひかぶさつてきたならば、僕は絶望のあまり到底生きては行かれないであらうだが、その悩みの前に屈服しては駄目だ。一度悩みの怖しさに負けたことのある君は、いつか僕に敗殘した自己を語つてくれたことがあつたね。あの時、君はかう言つたではないか。「人間はどん底へ突きのめされた時、初めて、どん底の中から起上る眞理と强さを掴まされる」と。その言葉を忘れないでくれ。現實そのものと闘ひ、生活の矛盾と烈しさとに揉まれてこそ、完成された人間性へ近づくことができるのだ。君も僕も、同じ靑春の光りの中に住んでゐる。それだといふのに、君は何故、光りの中から影を見出さうとばかりしてゐるのださうして影の家に住まうと、詰まらぬ苦しみをしてゐるのだ。僕は君を面罵してゐるのではない。君の心の底に沈潜してゐるであらう、ある逞しさを叩き起さうとしてゐるのだ。誰よりもか君を一番詳しく知つてゐる僕だそれ故、環境といふものに苛められ、運命といふものに白い眼を向けてゐる君に、今更くど〳〵しい敎訓めいたことは言はない心算だ。たゞ僕の言はんとするところは、强く生きてくれ！の一言だ……の、一節があつた。

その晩、辰吉は嫌な夢を見た。東京の父が死んだのである。父は眞白い柩の中に入つてゐた。が、自分にはどうしても、それが信じられないのであつた。やがてトラックが來て、父の柩を積んだ。トラックはゆらゆらと妙に危つかしく動き始めた。と、自分はその後を誰れかと一生懸命押して行くのだつた。暫く行くうちトラックは坂へさしかかつた。すると、その高いか低いか判然りしない坂を更に角、トラックはのぼれないのであつた。自分は力一杯誰れかと一緒に押したそのうち急に父の死が本當であつたのだといふことが胸に迫つてきて、わんわん聲を擧げ放つて泣き始めたそしてゆる〳〵と坂をのぼり始めたトラックの尻を押しながら、自分が判らなくなるほど涙を濺した。家へ歸つてくると、白痴の筈の妹が普通の人のやうに母と並んで佛壇の前に坐り、あの崇高な音をたてる鉦を叩いてゐた。妹のその有樣を見ると、なんだ今迄とぼけてゐやがつたんだな、といふ氣が起きてきて、無性に腹立たしくなつてきた。

ふと、何かが神經に觸れて、夢は斷ち切られた。それから、いくら眠らうと努めても眠れなかつた。明け方になつて、寢返りに疲れた辰吉は、すこし早いと思ひながらも床を疊んでしまつた。寮の玄關へ出ると、東天はかすかに紅を帶び、ぞーんとした肌寒い空氣が邊りに流れてゐた。がわがわといふ鴉の大群が曉闇の空を飛び廻つてゐる。辰吉は、つい目の先きの公園の白樺林に漂ふ、うつすらとした曉霧に目をやりながらふと昨日の事でもあつたやうな過去の追憶をその曉霧の中に見出した（完）

一つの決算

高見順「如何なる星の下に」（『文藝』三月號）

この一作もこの月で完結した、ずうつと讀み通して來て、作者はこゝに一つの決算をつけたのだなあと言ふ氣がする。

いはゆる「モダモダ文藝」もこゝらが絶頂であらうか。淺草への進出も、この小説で見ると餘り大きな收穫はこの作者にもたらさなかつたやうである。一種の氣分轉換と言つたところであらう。

それにしても、この小説に現はれる「人種たち」はそれ〳〵に面白かつた。じめじめした作中の主人公が一番つまらなかつたのは皮肉でもあり、正直さの現れでもあらうか。（御垣衛士）

短篇

生活の根（三）

河利致

ミヨは、豐吉を相手にしては相撲がとれない。豐吉を相手にして相撲をとつたら、仔犬をぢやらすのとちつとも變らない。そのきり目といふのがないからである。

「遊ぶことは、仕事のはじまりだよ。苦勞することは幸福つての第一歩さ」

豐吉のこの悠久なアクセントを聞いてゐると、少しばかりのお金は、ジヤア…と流れ出るばけつのなかの水と同じである。ミヨにしてはどれもこれも腹の立つことばかりである。しかし爭つてみたところで、二人つきりの夫婦に、一人つきりの子供だけの家庭である。酒を飲むと馬鹿に機嫌のよくなる者がある。ミヨは、その者の眞似をしなければならなかつた。

「生きてゐるうちには、惡いことも、好いこともあるわね」

馬鹿々々しいことだとは思ひ乍らも、豐吉の顏色に合はせるミヨであつた。女房の役目つてのは、夫の機嫌を損はぬやうにすることや、明日の仕事に勵みをつけたりすることにある。割の合はないことだが、女つてものは一體にさういふ役目を持つてこの世に生まれてきてゐるのだ。ミヨはさうでも思はなけりやこの場のケリがつきはしないと考へてゐた。

就職したら、多眠といつて寢喰ひしなくとも濟める答だ。それに否でも應でもお金は溜つてくる答である。ミヨは自分と、豐吉の友人との力を合せて豐吉に就職を奬めてみた。しかしそのことは、まるで馬にものを言つて聞かせるのと同一の結果に終つた。今としてはハ、ハ、ハ……と他人ごとのやうに笑つて仕舞はれるけじめだつた。就職の話がもち上つてから旣に永い日數を經過してゐるが、ミヨは無論のこと、友人だちも滿農の手に任せられた風選といふのに操られてゐるのと同じであつた。

豐吉の根性は、連れ添うてゐるミヨに解らなかつた

「あの、明日はな、滿人の市場に行かうよ」

豐吉はかう言ふである。

「何しに行くの？」

ミヨには興味がわいてこなかつた。

「行きさへすりやいいんだよ」

豐吉は稍々强硬である。ミヨはそれには答へないで從つた。豐吉への意見提出が如何に無駄であるかを、ミヨはよく知つてゐたからである。

■

市場はこの地には珍しいほど大きなものであつた。豐吉の目當ての賣場は高い金のかゝるものばかりが陳列されてある處であつた。ミヨの身體には重い〳〵石がのせられてゐるやうに感じられた。ミヨは眼から頭にかけて重苦しい眩暈がしてくるやうにも感じられてたまらなかつた。

「子供のと、妻のとでいくらほどかゝるね」

豐吉は眞に平氣である。

「百六十圓ですね。それでも上等つてとこまで行きません」

店員の聲も豐吉のと一緒である。

「上等つてのはいくらだね」

豐吉の態度全部は、出された上等の品物に似つかはしいもののやうに思はれた。

「二百四十圓、いや五十圓でした」

不思議なこともあればあるもの、店員は豐吉の前に最上級の敬意をみせはじめてきた。言葉使ひが第一にそれを證據だてる。

「ふゝん、今時にしてみちや高くはなささうだね」

山を愛する者

三翁純藝

期待と失望の幾夜、中山はやつと安堵の胸をなでおろしながら手に汗を握つてゐた。

待ちに待つた盜伐者—幾日の探査と幾夜の見張りは空しからず三人の盜伐者は難なくつかまつた。

山を荒す者は山を追放される。山林巡視のはげしい私刑を受けた三人の盜伐者は家族と共に買收區域外へ立ち去ることになつた。

昔の習慣から山林の盜伐者は仲間のひどい制裁を受けたあげくその部落から追放される例になつてゐた。

取調べ後、中山は興奮と疲れで無言のまゝ椅子にもたれてゐた。語らうとして恐らく言葉が出ないであらう。劉と黄が愉快さうになぐつてゐた時の狀況を語つてゐるストーヴの側にもよらず沈默し續けてゐた。

寒い冬。山地のあばら家にすんでゐる村民達にとつては薪なくしては一日も暮して行けない。その薪すら山に住んでゐても枯木一片さへ拾つてはならないこのM高地だ。すべての所有地と林木を隆盛公司に買收された村民は唯居住を認められてゐるに過ぎなかつた。

たとへ枯枝一片でも拾へば立派な盜人の罪名を受けなければならない。

その上枯草を刈る事さへ今年は禁じてしまつた。それは樹木を折つたり枯樹を一緒に刈つてしまつたりしてゐたのだから。

草刈にしろ森林保護上面白くないと云うては禁じてゐる。彼等はこの寒い冬をどうして行くのか？衣も食必要であるべくオンドルを焚く枯草も薪もなくてはならない。この寒さをしのぐ燃料の供給はどうすれば良い。

から自分で問答して見た中山は溜息をついた。

自然に生き山を木を愛する者には絶えざる苦惱がある。折角造林した落葉松や撫育した天然林が次々と荒されて行くことは、自分の子供が外で他の子供にいぢめられて泣いて歸つた時の母親の氣持と同じである。

山を愛するものは、山を荒す者を制裁しなくてはならない。が、彼等の日常を考へた場合氣の毒で仕方がない。

山を愛すればこそ二重に苦しむのだ。植林しに來た村民は、山を荒したかどで山を追放される。これは當然であらうか。

しかし〳〵

山の鐵則は嚴としてゐる

この寒空に彼等はどこへ行く……

あてのない彼等は

…………

中山はたまらなくなつて机に伏したまゝ男泣きに泣いた。（完）

春球界の幕開近し

早くも練習開始 活氣づく六大學

【東京國通】機構改革問題も漸く解決の緒について東京大學野球聯盟もどうやら明朗色と元氣をとり戻して來た、さて春シーズンを控へて各校の待機姿勢はどんな風に……

年初早々から開始された東大の寒稽古ならぬトレーニングに次いで昨秋七年振りで覇權にありついた慶應は去る十三日からトレーニングを始めて漸く春球譜の訪れを告げてゐるが、廿日からは明大、立教が第三陣を承つて淺春の和泉、東長崎の球場で久振りに着るユニフォーム姿も雄々しく練習を開始した

早大、法政兩校は遲れ馳せながら三月一日前後を期して豫備練習開始の殿りをつとめる段取りとなつてゐる、各校が揃つて豫備練習を行ふといふことは聯盟創設以來の事でこの身體馴らしがどんな效果をシーズン開けに現はれるか注目されてゐる

本格的の練習入りは明大、立教の三月十日前後、早大法政の十五日に、慶應、東大の廿日前後を最後に出揃ふから從來練習期間少きに原因した春季シーズンの技術低調も今春は口實にはならないわけ、扨てこそ豐富な內容に盛られた來るシーズンが期待されるといふものだ

比島、東亞大會 準備に着手

【マニラ廿二日發國通】比島體育協會では來る六月六日から四日間東京に於て開催される紀元二千六百年記念事業の一つである東亞競技大會並に十四日から引續き開かれる關西大會に對し大日本體育協會の招聘に應じ五十六名の選手團を欣然派遣することとなつたが、最近その準備に着手し、來る三月下旬各大學の夏季休暇に入ると共に籠球、水泳拳闘、陸上等の日本派遣選手銓衡のため豫選會を開始すべく大童となつて準備を進めてゐる

たゞ派遣豫定員の中には蹴球代表十七名も含まれてゐるがこの種目が大會プログラム中に編入されるや否やに就き日本側への問合せに對する回答が未だ到着しないので準備の都合上至急回答方を希望してゐる

總體的に見て 滿洲國斷然優勢
日滿氷上＝男子十傑對照

今年度のスケート・シーズンも無事結末を告げ幾多の好記錄を殘したが、國通本社作成の非公式男子十傑表によると三千米、五千米、一萬米に片昌男、朴潤哲、牛島義男の三君はそれぞれ滿洲新記錄を樹立、長距離陣の威容を遺憾なく發揮し滿洲氷上界の實力を見せ、特に朴潤哲君は日本選手權大會に出場し綜合優勝者の輝かしい榮を贏ち得たことは特筆に値する、一方大日本スピードスケート競技聯盟の發表による日本男子十傑表を見ると、繼走ならびに國際スケート聯盟規約には採用されないオープンレース三千、五千に日本新記錄を生んで日本氷上界躍進の跡を見せてゐる、この日本と滿洲の十傑表を對比して見ると記錄において個人的には滿洲はやゝ低調を示してゐるが、總體的に平均すると斷然優勢を見せてゐることは流石氷上滿洲を誇るだけにその實力が窺ひ知れる、また日本と滿洲との氷質の差は記錄の上にかなりの影響を與へるから、滿洲はその點多少歩が惡いことも考慮されるわけである（○印は新記錄）

五百米

【世界記錄】四一秒八 エングネスタンネン（諾威）【日本記錄】四三秒五 石原省三（日本）【滿洲記錄】四五秒一 阿部剛（奉天）

▲滿洲國（セパレート）
1、四五秒五 內藤晋（新京）銓衡競技
2、四六秒一 三代正勝（撫順）都市對抗
3、四六秒三 山本宏之（哈爾濱）銓衡競技
4、四六秒五 川口芳樹（奉天）都市對抗
5、四六秒六 牛島義男（奉天）奉天夜間
6、四六秒六 ガブレリック（哈爾濱）都市對抗
7、四六秒八 淺利喜一（公主嶺）全滿選手
8、四七秒一 田村文男（新京）新奉對抗
9、四七秒二 片昌男（新京）銓衡競技
10、四七秒四 朴潤哲（撫順）奉撫對抗

參考 1、四四秒三 內藤晋（新京）神宮競技 2、四五秒五 三代正勝（撫順）神宮競技 3、四六秒一 山本宏之（哈爾濱）神宮競技 4、四六秒三 川口芳樹（奉天）神宮競技

▲日本（セパレート）
1、四四秒二 阿部剛（東京）蓼ノ海
2、四四秒四 山下勝久（東京）蓼ノ海
3、四四秒八 高林三郎（東京）蓼ノ海
4、四五秒七 市川健一（早大）日光
5、四五秒九 南洞邦夫（早大）日光
6、四六秒一 安重熙（朝鮮）蓼ノ海
7、四六秒三 李仁源（東京）蓼ノ海
7、四六秒三 金莊禔（東京）蓼ノ海
7、四六秒三 金聖奎（朝鮮）蓼ノ海
10、四六秒八 金健會（朝鮮）蓼ノ海
10、四六秒八 安保章（北海道）蓼ノ海
10、四六秒八 任秉奎（新義州）日光

千五百米

【世界記錄】二分一三秒八 エングネスタンゲン（諾威）【日本記錄】二分二五秒〇 金正淵（日本）【滿洲記錄】二分三一秒一 三代正勝（撫順）

▲滿洲國（セパレート）
1、二分三二秒五 牛島義男（奉天）銓衡競技
2、二分三二秒九 片昌男（新京）新奉對抗
3、二分三三秒三 朴潤哲（撫順）銓衡競技
4、二分三三秒八 內藤晋（新京）銓衡競技
5、二分三四秒二 橋本清（撫順）銓衡競技
6、二分三四秒三 安達和男（新京）銓衡競技
7、二分三六秒一 中尾正喜（奉天）奉天選手
8、二分三六秒二 金基滿（奉天）奉天選手
9、二分三七秒〇 川口芳樹（奉天）奉天選手
10、二分三七秒四 三代正勝（撫順）都市對抗

參考 1、二分二九秒四 牛島義男（奉天）神宮競技 2、二分三〇秒九 朴潤哲（撫順）神宮競技

▲日本（セパレート）
○1、二分二八秒四 南洞邦夫（東京）蓼ノ海
2、二分二八秒九 金健會（朝鮮）蓼ノ海
3、二分二九秒五 高林三郎（東京）蓼ノ海
4、二分二九秒六 山下勝久（東京）蓼ノ海
5、二分三〇秒四 古賀泰治（中部）蓼ノ海
6、二分三〇秒九 李仁源（東京）蓼ノ海
7、二分三三秒〇 市川健一（早大）日光
8、二分三三秒六 安重熙（朝鮮）蓼ノ海
9、二分三四秒五 李孝昌（松都中）日光
10、二分三五秒一 張祐植（關東）蓼ノ海

三千米

【世界記錄】四分四九秒六 バラングルート（諾威）

▲滿洲國（セパレート）
1、五分一四秒〇 片昌男（新京）新奉對抗
2、五分一八秒〇 朴潤哲（奉天）都市對抗
3、五分一九秒〇 安達和男（新京）新奉對抗
4、五分二一秒六 牛島義男（奉天）都市對抗
5、五分二六秒六 橋本清（撫順）都市對抗
6、五分二八秒六 岡本豐（新京）都市對抗
7、五分三三秒五 野口料一（撫順）三都對抗
8、五分三八秒二 李昌順（奉天）三都對抗
9、五分三九秒二 金基滿（奉天）新奉對抗
10、五分四〇秒六 中村榮治（奉天）三都對抗

▲日本（オープン）
○1、五分〇二秒〇 李孝昌（朝鮮）蓼ノ海
2、五分〇二秒九 古賀泰治（中部）蓼ノ海
3、五分〇三秒三 南洞邦夫（東京）蓼ノ海
4、五分〇三秒五 金聖奎（朝鮮）蓼ノ海
5、五分〇五秒四 山下勝久（東京）蓼ノ海

五千米

【世界記錄】八分一七秒二 バラングルート（諾威）【日本記錄】八分四七秒〇 張祐植（明大）【滿洲記錄】八分五七秒八 朴潤哲（撫順）

▲滿洲國（セパレート）
○1、八分五五秒九 片昌男（新京）銓衡競技
○2、八分五六秒五 朴潤哲（撫順）銓衡競技
3、九分〇三秒八 牛島義男（奉天）銓衡競技
4、九分一七秒八 松元茂（撫順）銓衡競技
5、九分二〇秒六 岡本豐（新京）全滿選手
6、九分二二秒二 安達和男（新京）銓衡競技
7、九分二八秒〇 橋本清（撫順）銓衡競技
8、九分三一秒五 富田勝久（哈爾濱）銓衡競技
9、九分三五秒三 金基滿（奉天）奉天選手
10、九分四〇秒〇 川口芳樹（奉天）銓衡競技

參考 1、九分〇六秒七 朴潤哲（撫順）全日本 2、九分一九秒七 片昌男（新京）全日本 3、九分二六秒七 牛島義男（奉天）全日本

▲日本（セパレート）
1、九分七秒一 深井恒雄（慶應）日光
2、八分一一秒〇 南洞邦夫（早大）日光
3、九分一一秒七 李仁源（明大）日光
4、九分一五秒三 李孝昌（松都中）京城
5、九分一六秒三 尹世植（明大）日光
6、九分二二秒〇 中楠聯（早大）日光
6、九分二二秒〇 村上文藏（慶應）日光
8、九分二二秒八 金永俊（明大）日光
9、九分二四秒〇 張裕植（明大出）八戸
10、九分三一秒二 金聖奎（安州）京城

【日本記錄】九分一三秒 八、李聖德（早大）
─オープン─
○1、八分四九秒九 中楠聯（東京）蓼ノ海
○2、八分五〇秒六 李孝昌（朝鮮）蓼ノ海
○3、八分五三秒二 南洞邦男（東京）蓼ノ海
○4、八分五四秒二 張裕植（關東）蓼ノ海
○5、九分〇七秒八 朴雲峰（朝鮮）蓼ノ海

一萬米

【世界記錄】一七分一四秒四 バラングルート（諾威）【日本記錄】一八分〇二秒七 金正淵（日本）【滿洲記錄】一八分五三秒一 朴潤哲（撫順）

▲滿洲國（セパレート）
○1、一八分三五秒七 牛島義男（奉天）銓衡競技
○2、一八分三七秒七 朴潤哲（撫順）同
○3、一八分三八秒八 片昌男（新京）同
4、一九分二七秒八 岡本豐（新京）同
5、一九分二九秒七 富田勝久（哈爾濱）同
6、一九分三五秒七 安達和男（新京）同
7、一九分五一秒五 松元茂（撫順）同
8、一九分五七秒〇 橋本清（撫順）同
9、二〇分二一秒五 金基滿（奉天）同
10、二〇分三八秒五 中尾正喜（奉天）奉天選手

參考 1、一八分三五秒五 朴潤哲（撫順）全日本 2、一八分五二秒六 牛島義男（奉天）全日本選手

▲日本（セパレート）
1、一八分四八秒八 張祐植（明大出）八戸
2、一九分〇七秒五 深井恒雄（慶應）日光
3、一九分二一秒八 南洞邦夫（早大）八戸
4、一九分二六秒五 中楠聯（早大）八戸
5、一九分三七秒〇 金永俊（明大）八戸
6、一九分四〇秒六 李仁源（明大）八戸
7、一九分四三秒五 村上文藏（慶大）日光
8、一九分四五秒七 金鐵會（朝鮮）八戸
9、一九分四八秒五 藤原哲夫（早大）日光
10、一九分四九秒〇 高林三郎（明大）八戸

【日本記錄】一八分四六秒三 金正淵（明大）
＝オープン＝
1、一八分五〇秒七 金河吉（松都中）日光
2、一八分五一秒二 沈昌煥（新義州東中學）
3、一八分五二秒〇 李孝昌（松都中）日光
4、一八分五二秒六 中楠聯（早大）日光
5、一八分五三秒二 深井恒雄（慶大）日光
5、一八分五三秒二 尹世植（明大）日光

三千米繼走

【日本記錄】三分〇二秒九 早大チーム【滿洲記錄】三分〇四秒〇 滿洲（林、大谷、阿部、三代正）日滿對抗

▲滿洲（セパレート）
1、三分〇九秒〇 新京（大谷、松田、田村、內藤）新奉對抗
2、三分一〇秒七 奉天（川口、中尾、杉崎、牛島）新奉對抗
3、三分二二秒〇 奉天（金、杉崎、中村、尾）全滿選手
4、三分二四秒四 奉天（中尾、杉崎、牛島、川口）都市對抗
5、三分二五秒五 新京（鴨井、安達、大谷、內藤）都市對抗

參考 1、三分〇〇秒九 滿洲（三代、川口、山本、內藤）神宮競技 2、三分〇一秒五 滿洲（三代、川口、山本、內藤）滿鮮對抗 3、三分一七秒五 奉天商業（中尾、中村、富永、杉崎）滿洲中等 4、三分一九秒八 公主嶺農業、滿洲中等 5、三分二三秒四 遼陽商業、滿洲中等 6、三分二四秒五 新京商業、滿洲中等 7、三分二四秒八 撫順中學、滿洲中等

▲日本（セパレート）
○1、三分〇〇秒五 東京（阿部、南洞、高林、山下）
2、三分〇五秒〇 早大（中楠、市川、南洞、山下）
3、三分〇五秒六 朝鮮（金聖、洪鐘、金健、安重）
4、三分〇六秒〇 明大（李仁、高林、金莊）
5、三分〇八秒六 北海道（安保、尾形、小川、伊藤）

本社主催

第二回 忠靈塔 忠魂碑 巡拜自轉車 荷重繼走大會

△期日 三月十日午後一時出發

△申込締切 三月八日迄

△コース 兒玉公園前を出發、大同大街を南走康德會館四つ辻を右折忠靈塔に至り參拜し歸奉奠のゝち兒玉公園を通り西廣場を經て和泉町より鐵道ガード下を拔け寬城子戰跡忠魂碑に至り參拜、歸奉奠のゝち和泉町に戻り驛前日本橋通りに出で大馬路を一直線に南關に行き、右折して大馬路に出で左折して南嶺戰跡忠魂碑に至り參拜、歸奉奠のゝち大經路を一路北走新京神社前に至る二四籽八〇〇米でこれを三人で繼走す

△チーム は各官廳會社、商店を以て一單位とす、但し一單位內に於て幾組編成するも自由とす

△選手數 一チーム三名、出場チーム數によつて二分に分つことあるべし

△規定

1、全コースを三區に分割三人で繼走す

△前記出發點より日本橋通り電業支店前迄八籽六〇〇米を一コースとす

△電業支店前より南嶺忠魂碑前迄八籽六〇〇米を二コースとす

△南嶺忠魂碑前より決勝點新京神社前迄七籽六〇〇米を三コースとす

2、一チーム三人を以て編成し一人一コースを走るものとす、一人は一コース以上を走ることを得ず選手の配置は各チームに於て行ふものとす

3、使用自轉車は鑑札を有する普通の乘用車にて（實用車自轉車競技規定による）後荷かけに四貫目の砂袋をつけること但し砂袋は主催者に於て準備し競走當日出發點前に於て渡す

△競走車はブレーキ及コースターを裝備すること

△泥除け荷物かけを裝備すること

△ペダルクリップ及競走車用ペダルを裝備することを得ず

△競走車は二十六吋車を使用すること

4、競走者は引繼線に於て次走者に襷と砂袋を引繼ぎ、次走者は引繼をうけた襷をかけ砂袋を自轉車に積みかへ出發すること

5、砂袋の把束用紐は麻紐或は繩を用ふることゝ（チーブバンドは使用を禁ず）

6、途中自轉車に故障を生じたる場合は自チームの自轉車と交換して競走を續けることを得但し砂袋は積みかへること

7、選手間のタッチに類する妨害行爲を禁ず

8、スタートの補助を許さず

9、砂袋は決勝點に於て檢査す

△服裝 選手の服裝は華美、宣傳に類する服裝及マークを附帶せざること

△應援 選手に對する應援は自由なるも自動車オートバイその他乘物に依る應援者が他選手と接近し妨害することを禁ず役員に於て妨害になると認むる行爲ありたる時二回注意を加へ更に繰り返す場合はそのチームを失格せしむることあるべし

△審判 自轉車競技協會に於て行ふ

△優勝杯 體育聯盟新京特別市事務局理事長杯▲一着より五着迄入賞品呈す

後援 特別市公署體聯事務局
贊助 自轉車商組合商店同業組合

本年度デ杯戰 開催不能か

【ストックホルム國通】本年度デヴィスカップ庭球試合は參加申込期日までに何れの國からも申込みがなく開催不能と見られてゐる

布哇拳闘 選手來朝

【東京國通】ハワイの拳闘選手ウエルター級黒人ゼサンマー・スオード、フエザー級白人キドリー・フイリップ、フライ・バンタム兩級日系米人チヤーレス・ヒガの三選手は今回白井體育拳闘倶樂部の招聘に應じ來る三月一日横濱入港の便船で來朝することになつた何れもハワイにおける選手權保持者でありわが選手との一戰が期待される

陸聯審判部長に三藤正氏

【東京國通】日本陸上競技聯盟では過般例會に於て審判部長に推薦された中西進氏が家事上の都合から固辭したのでこれが後任に三藤正氏を推薦することに決定した

醫大排球新幹部

滿洲醫科大學輔仁會運動部では昭和十五年度の排球新幹部を左の如く決定した

△部長荒井章（助教授醫學博士）△主將三島隆△監督本庄茂敏△委員鈴木郁夫△豫科主將西村正△豫科監督杉本精二△豫科委員奧田邦雄、金起鏉

討匪戰鬪の華
殉職警官自衛團員に　敍勳の御沙汰

討匪戰鬪中名譽の殉職を遂げた殉職警察官ならびに自衛團員に對しこの程左の如き敍勳の御沙汰があつた

△七年二月十四日間島省延吉縣舞鶴洞附近における討匪戰鬪中殉職
故延吉縣警佐　王寶仁
敍勳七位賜景雲章　故延吉縣警尉補　金希均

△間島省和龍縣警防隊員として參加出動中公病死
敍勳八位賜景雲章　故和龍縣警尉補

△七年二月十三日北安省鐵驪縣小伊吉密河上流附近にて討匪戰鬪中殉職
敍勳八位賜柱國章　金龍浩
故綏化縣警佐勳八位　油井鐐一
敍勳七位賜景雲章　故綏化縣警尉

同警尉補　王福山
同警長　王世海
同　吳煥章
同　謝清所
同　趙忠孝
同　劉文章
同　黃金山
同　關沿靜
同　文漢民
同　仇德祿
同　王潤德
敍勳八位賜景雲章(各通)

△七年二月十二日北安省慶城縣中天成屯附近における討伐戰鬪中殉職
故慶城縣警佐
敍勳七位賜景雲章　故慶城縣警尉補　金鳳千
同　趙振榮

△七年二月十四日延吉縣舞鶴洞附近における討匪戰中殉職
故延吉縣自衛團員　董龍吉
同　李洛均
同　尹昌節
同　李元錫
敍勳八位賜景雲章(各通)

建國功勞者物語募集
本社企畫に寄せる贊意

友邦日本の紀元二千六百年に際會し、滿洲建國既に八星霜、三月一日滿洲國四千萬民衆は茲に意義深き建國節を迎へた、この時本社では建國の聖業に粉骨碎身し乍ら未だ世に報せられることなきかくれたる功勞者物語りを募集することゝなり、一度び本紙上で發表するや眞に時宜に適せる意義深き試みとし各方面の絕讃を博しつゝあるが、この佳日これが企畫の意義を諸名士の言に聞いてみよう

再び呼び返せ
建國當時の氣魄
効果を期待〔皆川協和會總務部長談〕

皆川協和會總務部長談
滿洲國も近時素晴らしい

發展をとげ、日に月にその面貌を更新しつゝあるが、治安が確立し、文化が向上し、年月が經つに從つて燃ゆるやうな建國當時の氣魄が漸次うすらぎつゝあるやうな氣がする、今東亞の時勢を達觀するに更に緊褌一番建國の昔を想起して時艱に當らねばならぬ秋だ、貴社の試みはこの點誠に意義深きものといはねばならぬ、かくれたる功勞者を廣く探し出して世に發表されたらその人等の功績も報いられるわけだし、その讀物に依つて多數の人々が建國精神を再び呼び戻せばその効果は實に大といはねばなりません

婦人の活躍　現はれよ
弘報處長談

武藤弘報處長談
一つの大きな事業といふものは決して一人や二人の英雄や先覺者によつて實を結ぶものではありません、滿洲建國といふやうな大事業達成のかげには民族は勿論階級を問はず職業を問はず世に埋れたる多くの感激的な事實があると思ひます、殊に婦人等の犧牲的な活躍をみのがしてはならんことです、貴社の試みには滿腔の贊意を表すると共に大いに期待してゐます

春は建國節から

冬のダイヤ切替へ
さア活動期だ！
出勤時間も三十分繰り上げ

雪や氷の冷い風は北のロシヤに吹き去つて建國節の訪れと共に三月に入つた滿洲は風も輕く街路樹は芽ぐみ春への新鮮なアレグロを奏でてゐるがこの春のいぶきさながらにけふ三月一日、軍、官衙、各會社とも出勤時間を三十分繰り上げ鮮やかな早春出勤風景を描き出すこととなつた
軍關係、各官廳は九時半登廳が九時となり各會社商店銀行もこれにならつて出勤を三十分早めデパートも十時開店が九時と鮮やかにピッチをあげるしかもその第一日が建國節に重なる興亞奉公日と云ふので何か意義深いものを感じさせる
これに對處して四十萬新京人の足を承る新京交通株式會社でも一日早曉を期して全ダイヤを改正、ラッシュ時間も七時四十分から九時午後は四時から六時過ぎまで繰上げを行ひ「春は建國節から」と活動期への態勢を整へた【寫眞は準備成つた建國式典會場】

けふの豪華放送

今日建國八周年、滿洲國では輝く記念日を謳歌する豪華な慶祝繪卷をくりひろげることになるが、電々の新京中央放送局では盟邦日本の紀元二千六百年にも相當するので、未だ見ざる絢爛たる內容を盛つて陸に海に電波にのせてこの喜びを廣く傳へる
就中午前九時三十分から建國節式典實況を新京忠靈塔より中繼して建國の往時を偲ばせ午後は三時三十分よりアナウンス、管絃樂、六時二十五分本社主催による座談會「建國當時を偲ぶ」を放送、七時三十分より張滿洲國總理(通譯松本益雄)の「滿洲國記念日に際して」の對日交驩放送に入り之に對し日比谷公會堂滿洲建國八周年記念祝典會場より中繼の內閣總理大臣海軍大將米內光政氏の「滿洲建國八周年記念日を迎へて」陸軍省情報部長陸軍砲兵中佐秋村秀逸氏の「滿洲建國八周年記念日に當りて」の對滿放送あつて、八時十分より田村明一氏指揮の關東軍軍樂隊の對日放送を以て幕を閉ぢるが、この日興亞奉公日にも相當するので意義一入深く滿洲國四千萬民衆の喜びは豪華放送と共に爆發されることであらう

中等入試終る
內申への懸念　一掃して貰ひ度い
靑木錦丘校長談

二日間に亙つて行はれた新考査制度による新京市內中等學校入學考査は滯りなく廿九日をもつて終了したが初の新考査制度試驗に對する終了後の感想、今後への希望等について錦ヶ丘高女校長靑木昌氏に訊いてみる
私の方と敷島高女とは昨年來より學科試驗を撤廢して今回文部省が新しく制定した考査法を取つてゐましたから事新しく感想と云つたものもありませんが、考査前に考へてゐたことと現實にぶつかつた場合の喰ひ違ひなども殆んど感じられず、思つてゐた通りすらすらと考査が運行されたことは、父兄諸氏の理解にあづかつて力あるものと感謝してゐます、今後への希望は今のところなんと云つてありませんが、ただ數少い父兄中にはまだ幾分、小學校からの內申に不安を感じてをられる方もあるやうに見受けられますが、小學校の內申は數年間の兒童の凡ゆる面を調査して報告されるものですから始んど百パーセント間違ひはないのです、ですから今後かうした不安は極力捨てゝ頂きたいことです、脩誰でも希望校に入りたいのですから、出來るだけその希望を滿すため、入學率の向上が望しくそのためには出來るだけ學校新設、學級增加等が要望されていゝのではないかと思ひます

國都に梅千本
水戶市から　嬉しい贈り物

寒中にふく郁の香を放ち日本武士道の淸廉を象徵する梅の苗木千本を古來梅花に有名な水戶市より日本紀元二千六百年記念として國都に贈られると云ふ嬉しいニュースが齎されてゐる
これは過般水戶市が紀元二千六百年記念として數百本の梅木を東京市に寄贈したところ非常に好評を得更に國都新京市民にもこの芳香を贈らうとの嬉しい好意から協和會人事科相澤氏の斡旋により市公署に齎されたもので市公署でも水戶市の好意に直ちに梅木の寄贈を受くる事を相澤氏を通じて水戶市に申送り、植樹地も大同公園の一隅を梅村化する方針で市公署公園股では計畫を樹てゝゐる
なほ新京からも返禮として水戶市にライラックを贈らうと協議されてゐる

軍犬耐久力試驗

國都軍犬倍加運動のスタートを切つた滿洲軍用犬協會新京支部では軍犬體力作業能力向上獎勵の目的で三月十七日午前十時から第一回耐久力試驗を實施することになつた
區間は特別市公署前より孟家屯まで二十四キロ參加資格は滿十ケ月以上の健康犬に限り審査のうへ一等には賞狀及び副賞として興業府 滿債券百圓(額面)二等同七十圓、三等同五十圓、四等同三十圓、五等同十圓その他參加犬には全部參加賞を呈する筈である
申込期日は三月十五日限り會員犬は振つて多數參加を希望されてゐる

國軍入營壯行會

國軍に晴れて入營する今年度新京壯丁者一行の壯行會は廿九日午後三時から新京神社に於て盛大に擧行された

映畫と講演の夕
本社が贈る慶祝譜

建國第八星霜を迎へる滿洲國各機關ではけふの意義ある建國節を記念すべく國都を擧げて總動員の慶祝諸行事が各方面に亙つて催されるが、本社ならびに協和會首都本部では既報の通り滿鐵社員俱樂部に於て午後六時半より講演と映畫の建國節慶祝の夕を開催、滿洲建國の意義ある記念日を飾ることになつた
▼講演は首都警察廳總監田村仙定氏が熱辯を振ふことになつてゐる
▼映畫は松竹大船作品桑野通子主演の「黑潮」のほか文化映畫「地底の鐵條」及びニュースを上映する
當日は無料公開である

日滿中央協會

日滿中央協會では三月一日の實況放送を行ふことになつた
時間は午後九時から三十分間の豫定で最初に關屋副市長(豫定)の哀悼講演竝いて實況放送同放送終了後新京放送局作詩作曲になる合唱(英靈讃歌)が九時四十分まで英靈に對し奉唱される

御通夜放送

新京中央放送局では來る十二日自書日を期して護國の英靈靜かに眠る御通夜會場たる西廣場滿鐵クラブから本年初

臨時種痘
三月中は無料施行

怖るべき天然痘が現在北鮮方面に蔓延偸波は滿洲國內にも及んで東滿南滿地區に相當數の患者發生を見てゐるが中でも奉天市は現在まで五十餘名の發病患者があり尙蔓延の徵があるので、同地方への旅行者は旅行前に種痘を受けられたいとのことである、新京市內の天然痘患者は現在のところ二名であるが新京特別市防疫科では萬全を期するために三月一杯左記の個處に於て臨時種痘を無料で施行する筈であるから、一般市民は近くの種痘場に赴き種痘を受けられたいとのこと
新京特別市立醫院、衞生試驗場、保健所、市立施療院、市立診療所、滿鐵醫院
尙四月一日から二十六日まで春期種痘が行はれる筈

業者に誓約書
市に監視要望
吉野町市場問題　手ぬるい結末

既報、中央通署保安係に鮮魚靑果その他食料品の暴利を摘發され、高いも道理と今更ながら豪所を切り廻す主婦、女中さん達を憤慨させてゐる吉野町市場事件の處分については被害者が一般市民だけに多大の注目を集めてゐたが
二十九日午後二時より中央通署保安股長、市公署實業科員、市場代表者、小賣業代表者ら參集約二時間に亙つて處分方法を考究した結果、今回に限り市公署に再度かかる不法行爲を繰返さぬやう嚴重なる監督を望んで善處方を一任し
違反業者鮮魚商十三軒野菜商五軒計十八軒の店主より今後かゝる行爲を繰返した時は如何なる處罰にも服すとの誓約書一札づつを取つて事件も曇となつた【寫眞は處分打合せ】

首魁王仁三郎　遂に無期懲役
大本敎最終公判

【京都國通】昭和十年十二月八日未明京都府下綾部、龜岡兩地を中心に全國に亙つて檢擧の鐵槌を加へられた妖敎大本の首魁出口王仁三郎等五十五名にかゝる不敬竝に治安維持法違反事件は京都地方裁判所刑事一部によつて昨年八月十日非公開第一回公判開廷以來一年有半、準備公判二十回、非公開公判百四回の記錄を作りその間被告栗原白嶺、宮川剛、岩田久太郎、佐藤壽四郎、國分義一、湯川貫一等は豫審又は公判中に相次いで病死を遂げ、豫審判事告發、辯護團爆彈抗告等幾多の波瀾を織り込みつゝ昨年十月廿一日非公開求刑が行はれ審理漸く結審、事件發生五年越しの廿九日午前九時京都地方裁判所陪審法廷で庄司裁判長から七時間に亙り左の如き最後の斷罪が下された、主なる幹部の判決左の如し
△第一班＝無期　大總統出口王仁三郎(七〇)懲役十五年　昭和神聖會統監

△第二班＝懲役十年　總務昭和靑年會長出口伊佐男(三八)同十二年　總務教務部長井上留五郎(六七)同十二年　大本總理補大聖社長高木鐵男(六七)同十二年　總務部長大深浩三(四五)
△第三班＝懲役三年　大本史實課長、人類愛善會編輯長吉野光俊(五八)
△第八班＝懲役十年　二代教主出口澄(五八)同七年　總務、昭和神聖會三代目本部長櫻井同吉(六八)同十年　總務御田村龍吉(七四)同七年　總務、人類愛善會本部主事西村光三(五八)
△第九班＝懲役四年　昭和靑年會編輯部長細田東洋男(四五)

阿片街衝く
一齊檢索の嵐

亡國病阿片麻藥の斷禁に邁進する首都警察廳衞生科では、當局の嚴重なる警戒網を巧みに潛つて阿片麻藥を密輸入し巧妙な手段をもつて密賣飲患者に法外な價格で賣つけつゝあるのに鑑みこれが徹底的驅除のため廿九日午後八時より翌一日午前一時までの五時間に亙り各署衞生係總動員の布陣をもつて市內に巢喰ふ阿片麻藥密賣業者ならびに密賣飲患者の徹底的檢擧を實施し多大の成果を收めた

日本石油會社　倉庫爆發

【那覇國通】二十八日午前八時四十分那覇港に面する日本石油株式會社代理店那商會所有の石油倉庫が俄然大音響と共に爆發、晝夜に亙つて燃え續けて居たが、必死の防火作業の結果危く重油タンクへの延燒を免れ二十九日午前八時に到り漸く火勢衰へ、避難民も歸り港外に避難して居た船舶も同十時全部港內に歸還し同十一時には非常警戒を解除して平常に復し市民も生色を取り戾した、燒失した二萬罐の石油損害見積り二十萬圓、在庫品全部が燒失したため航行飛行機などの運行に支障を來し縣では政府に對し臨時配給方の申請を發した、尙重傷者三名、輕傷者二十名を出した

七ケ嶋

司法部參事官の千種達夫氏は日本にゐた時はじめて民事々件の判決を口語文で書いたといふ國語運動の先覺者、滿洲に來てからも國語研究會の錚々たるメンバーである▼斯うした人があるからにはこの國では難しい法令なんか作られぬことであらう▼廢て同氏の餘技は油繪で、銀座で個展をやつて數百金を得たといふ腕前だから中々たのもしい

けふの天氣　北西の風晴れ一時曇り
きのふの氣溫　最高零下〇度八　最低零下十度三

課題 (3)

簡豐子
桑原宏(繪)

「いゝなあ」
しばらく我を忘れて三人とも遠い山々の連なりを、まだ靜かな町の上にたゞずむ雲を、ぽかりと月を見開いて居る空を、あかずに眺めた。白々と眩しい光と匂ひをのせて風が斜めに吹き拂つて來る。
遼子は馬を飛下りて、手綱を長く伸ばして叢に寢轉んだ。
瑞々しい青草は、白い大きな馬の齒の中で、美味しさうに嚙みきられてゐる。
實は男やうに足を組んで手を枕にして居る遼子の不敵な生々しい姿と、むつつりした修治の整つた横顔を見て居ると彼は二人をここに置いたまゝ野の果てに逃げ出したいやうな衝動を感じてゐた。
向ふから、ちよつと此處らには珍らしくすつきりした洋裝で近づいて來る女がある。
遼子ではない、はて誰だらう、と目を凝らして居ると、女は急に脚を速めて近づいて來た。見ると越山修治の妻の早苗だ。
「三村さん」
と早苗は思ひがけなく、彼女の方から聲をかけて、
「今、お歸り？」
濃眉の下の情熱的な瞳が探るやうに彼を見た。
「さうです」
「誰も居なくて？」
「いや。もう疾うに皆、歸りました」
「主人も……？」
彼は一寸躊らつてから、さりげなく、
「越山君は四時頃かなあ」
「もう、二時間も前ね」
ぢつと瞳を据ゑるやうにして早苗は唇を嚙んで居たが、やがて訴へるやうに振仰ぐと、
「あの、越山さん、この頃主人の様子、變だとお思ひになりません？」
彼はどきりとして言葉が出なかつた。
「乘馬を始めたのはいゝんですけれど、何か苛々してるんですの。今朝も、御飯も食べないで、五時頃そつと出て行つてしまひましたの。あの……」
しばらくためらつてゐたが
「貴方も朝、いらつしやいます？」
「時々行きますが、この頃は止めました」
「何故ですの？」
胸が締めつけられるやうに苦しくはなつたが、彼はその摑みつくやうな女の疑ひ深い瞳を喫るやうに、故意と默つて居た。
「でも、篠原さんも、よく朝、お稽古なさるさうぢやありませんの」
「さうですね。あの人は熱心ですから！」
呟くやうに言ひながら、彼は急に、やはり遼子を批難させたくなくなつて、急いで、
「しかし、この頃は、やはり、あまり行かないやうですよ」
「さうですかしら？」
「障碍の方を主にして居ますから、夕方の稽古が多くなりましたからね——」
彼女は不機嫌に默りこんでしまつた。何時の間にか目も少し濡れて居る。彼はぎよつとして、失策つたと思つた。捌々した如何にも感情家らしいこの女の相手になつてはたまらないと思つた。
「面白いでせうね。私もしたいと思ふんですけれど、さう言つたら主人が、女のくせにそんなお轉婆な、つてとても怒つて、私が外へ出ても厭がりますのよ」
神經質な笑ひ方をした早苗は、一足道の横に姿を移したが、不意にずばりと、
「私、何だか辛くて堪りませんの。主人はこの頃、ほかに好きな女があるらしいですわ。まだ結婚して二年もたゝないんですのに、幼馴染つてそんなにいゝものかしら」
「——そんな、事はないでせう」
ごくりと生唾を飲んで彼が言ふと、
「いゝえ、私にはちやんとわかるんです」
と、ヒステリツクに言ひ放つて、
「ねえ、御存知でしたら教へて下さいな。かくさないで……」
「何をです」
「力になつて欲しいと思ひますの、主人は妻で、絶對的なものだ、と言ふんですけれど、そんなものでせうかしら」

列車發着表

◎大連方面行
△大連行 前二時三十分
△奉天行 六時廿五分
△釜山行 八時
△奉天行 八時廿五分
△大連行 九時三十分
△營口行 十時三十分
△四平街行 十二時三十分
△奉天行 後一時 五分
△大連行 一時四十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十一時十三分
△奉天行 十二時三十分

◎哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十三分
△哈爾濱行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時 十分
△哈爾濱行 九時
△哈爾濱行 後十二時五十三分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時 十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十一時四十三分

◎圖們方面行
△吉林行 前七時 五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十三分
△吉林行 後一時
△吉林行 三時二十分
△牡丹江行 七時廿五分
△清津行 十時 五分

◎白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△白城子行 十時四十三分
△前郭旗行 後五時三十分

◎大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△大連發 六時十八分
△奉天發 七時四十五分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△四平街發 十一時卅二分
△釜山發 十二時四十三分
△奉天發 後一時三十分
△大連發 三時
△大連發 四時二十分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時四十八分
△大連發 八時二十分
△奉天發 九時廿五分
△釜山發 九時四十五分
△奉天發 十一時三十分

◎哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時五十八分
△哈爾濱發 七時十八分
△德惠發 十一時三十分
△哈爾濱發 後十二時三十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時三十分
△哈爾濱發 十一時 三分

◎圖們方面より
△清津發 前七時五十三分
△吉林發 十一時廿四分
△牡丹江發 後二時 十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十一時十五分

◎白城子方面より
△前郭旗發 十二時 一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時 五分

廣告の御用は 電話(3)三三〇〇番